

2 0 2 2 年 度

履 修 案 内

履修等に関する注意事項

授 業 科 目 一 覧

東京大学大学院総合文化研究科

2022年度総合文化研究科学事（各種手続等）日程

月	日	事 項
4	1 (金) 1 (金) 6 (水) 6 (水) 6 (水)	学生証交付及び履修案内配付期間【～4/5(火)】 入・進学者ガイダンス期間（各専攻別）【～4/5(火)】 Sセメスター授業開始【～7/19(火)】 S1ターム授業開始【～5/31(火)】 履修科目登録手続期間（Sセメスター・S1ターム・S2ターム・通年）【～5/6(金)】 （事前に指導教員の承認を得ること）
5	31 (火)	S1ターム授業終了
6	3 (金) 10 (金) 20 (月) 24 (金) 29 (水)	S2ターム授業開始【～7/26(火)】 修士論文題目届提出期間（2022年度秋季修了予定者（広域））【～6/15(水)】 大学院外国人研究生・大学院研究生在学期間延長願及び退学願提出期間【～7/19(火)】 （2022年9月在学期間満了者） 博士課程進学希望者出願期間（2022年10月進学希望者（広域））【～7/1(金)】 修士論文提出期間（2022年度秋季修了予定者（広域））【～7/1(金)】
7	19 (火) 26 (火)	Sセメスター授業終了 S2ターム授業終了
8	3 (水)	夏季休業開始【～9/30(金)】
9	22 (木)	秋季学位記授与式
10	1 (土) 3 (月) 3 (月) 3 (月) 7 (金) 26 (水)	秋季入学式 Aセメスター授業開始【～1/23(月)】 A1ターム授業開始【～1/15(金)】 履修科目登録手続期間（Aセメスター・A1ターム・A2ターム）【～10/24(月)】 （事前に指導教員の承認を得ること） 博士論文題目届提出期間（2023年3月修了予定者（言語・超域・地域・国際））【～10/14(金)】 修士論文題目届提出期間（2023年3月修了予定者（言語・超域・地域・国際））【～11/1(火)】
11	4 (金) 15 (火) 25 (金) 29 (火)	博士論文題目届提出期間（2023年3月修了予定者（広域））【～11/10(木)】 博士論文提出期間（2023年3月修了予定者（言語・超域・地域・国際））【～11/25(金)】 A1ターム授業終了 A2ターム授業開始【～1/30(月)】
12	1 (木) 1 (木) 2 (金) 2 (金) 28 (水)	博士論文提出期間（2023年3月修了予定者（広域））【～12/8(木)】 修士論文題目届提出期間（2023年3月修了予定者（広域））【～12/8(木)】 修士論文提出期間（2023年3月修了予定者（言語・超域・地域・国際））【～12/9(金)】 博士課程進学希望者出願期間（2023年4月進学希望者（言語・超域・地域・国際・広域））【～12/9(金)】 冬季休業開始【～1/3(火)】
1	5 (木) 19 (木) 23 (月) 30 (月)	修士論文提出期間（2023年3月修了予定者（広域））【～1/12(木)】 修士修了及び博士進学口述試験日程発表 ※正午にUTASに掲示 Aセメスター授業終了 A2ターム授業終了
2	1 (水) 1 (水) 11 (土) 27 (月)	在学期間延長届及び退学願提出期間（2023年3月標準修業年限満了者）【～2/28(火)】 大学院外国人研究生・大学院研究生在学期間延長願及び退学願提出期間【～2/28(火)】 （2023年3月在学期間満了者） 春季休業開始【～3/31(金)】 大学院研究生出願期間【～3/1(水)】
3	8 (水) 9 (木) 23 (木)	2023年3月23日付け修了者発表 ※正午にUTASに掲示 入・進学手続期間【～3/10(金)】 春季学位記授与式

※1）上記日程表においては、専攻名を次のように略して表記している。

〔言語情報科学＝言語、超域文化科学＝超域、地域文化研究＝地域、国際社会科学＝国際、広域科学＝広域〕

2）専攻により日程が異なる場合があるので、注意すること。

3）修士課程又は博士課程の区別がないものは、両課程の共通事項である（研究生には該当しない）。

4）上記日程に変更がある場合は、その都度掲示により周知する。

目 次

○ 学事（各種手続等）日程

1. 授業等日程		2
2. 履修・学籍関係等に関する注意事項（概要）		4
3. 履修に関する手続		6
4. 休学等の手続		1 1
5. （1）海外渡航をする場合の手続		1 3
（2）外国の大学院が行う通信教育における 授業科目を日本国内で履修し単位を修 得した場合		
6. 修士学位論文提出要領		1 5
7. 博士学位論文提出要領（課程博士用）		1 9
8. 学問と知の倫理について		2 3
9. 授業科目一覧		2 5

2022年度 総合文化研究科 授業等日程

◆4月～8月 授業等日程◆

- 授業休止日 東京大学春季入学式 4月12日(火) 全日
五月祭準備 5月13日(金) 午後
○祝休日等利用日 火曜日の授業を行う 5月 3日(火・祝) 全日

【セメスター科目】

◎Sセメスター

- 授業日程 授 業 4月 6日(水)～7月19日(火)
※6月1日(水)、6月2日(木)はセメスター科目の授業はなし
定期試験 7月20日(水)～8月1日(月) [8月2日(火)は予備日]
※7月23日(土)～24日(日)、30日(土)～31日(日)を除く。
○振替授業日 5月30日(月) 午後は、月曜日の授業は行わずに金曜日の授業を行う。
○補講日 5月30日(月) 午前、7月15日(金) 全日、7月19日(火) 全日

○授業日

		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回
月曜日	AM PM	4/11	4/18	4/25	5/2	5/9	5/16	5/23	6/6	6/13	6/20	6/27	7/4	7/11
火曜日	AM PM	4/19	4/26	5/3	5/10	5/17	5/24	5/31	6/7	6/14	6/21	6/28	7/5	7/12
水曜日	AM PM	4/6	4/13	4/20	4/27	5/11	5/18	5/25	6/8	6/15	6/22	6/29	7/6	7/13
木曜日	AM PM	4/7	4/14	4/21	4/28	5/12	5/19	5/26	6/9	6/16	6/23	6/30	7/7	7/14
金曜日	AM PM	4/8	4/15	4/22	5/6	5/13 5/20	5/20 5/27	5/27 5/30(月)	6/3	6/10	6/17	6/24	7/1	7/8

【ターム科目】

◎S1ターム

- 授業日程 授 業 4月 6日(水)～5月31日(火)
定期試験 6月 1日(水)～6月 2日(木)
○振替授業日 5月30日(月) 午後は、月曜日の授業は行わずに金曜日の授業を行う。
○補講日 5月30日(月) 午前

○授業日

週1コマ		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回						
月曜日	AM PM	4/11	4/18	4/25	5/2	5/9	5/16	5/23						
火曜日	AM PM	4/19	4/26	5/3	5/10	5/17	5/24	5/31						
水曜日	AM PM	4/6	4/13	4/20	4/27	5/11	5/18	5/25						
木曜日	AM PM	4/7	4/14	4/21	4/28	5/12	5/19	5/26						
金曜日	AM PM	4/8	4/15	4/22	5/6	5/13 5/20	5/20 5/27	5/27 5/30(月)						
週2コマ		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回
月・木曜日	AM PM	4/7	4/11	4/14	4/18	4/21	4/25	4/28	5/2	5/9	5/12	5/16	5/19	5/23
火・金曜日	AM PM	4/8	4/15	4/19	4/22	4/26	5/3	5/6	5/10	5/13 5/17	5/17 5/20	5/20 5/24	5/24 5/27	5/27 5/30(月)

◎S2ターム

- 授業日程 授 業 6月 3日(金)～7月26日(火)
定期試験 7月27日(水)、7月28日(木)、7月29日(金)、8月1日(月) [8月2日(火)は予備日]
○振替授業日 なし
○補講日 7月15日(金) 全日、7月19日(火) 全日

○授業日

週1コマ		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回						
月曜日	AM PM	6/6	6/13	6/20	6/27	7/4	7/11	7/25						
火曜日	AM PM	6/7	6/14	6/21	6/28	7/5	7/12	7/26						
水曜日	AM PM	6/8	6/15	6/22	6/29	7/6	7/13	7/20						
木曜日	AM PM	6/9	6/16	6/23	6/30	7/7	7/14	7/21						
金曜日	AM PM	6/3	6/10	6/17	6/24	7/1	7/8	7/22						
週2コマ		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回
月・木曜日	AM PM	6/6	6/9	6/13	6/16	6/20	6/23	6/27	6/30	7/4	7/7	7/11	7/14	7/21
火・金曜日	AM PM	6/3	6/7	6/10	6/14	6/17	6/21	6/24	6/28	7/1	7/5	7/8	7/12	7/22

授業時間(90分)					授業時間(105分)				
1時限	8時30分	～	10時00分		1時限	8時30分	～	10時15分	
2時限	10時25分	～	11時55分		2時限	10時25分	～	12時10分	
3時限	13時15分	～	14時45分		3時限	13時00分	～	14時45分	
4時限	15時10分	～	16時40分		4時限	14時55分	～	16時40分	
5時限	17時05分	～	18時35分		5時限	16時50分	～	18時35分	
6時限	19時00分	～	20時30分		6時限	18時45分	～	20時30分	

2022年度 総合文化研究科 授業等日程

◆10月～2月 授業等日程◆

- 授業休止日 駒場祭準備・当日 11月17日(木)午後、11月18日(金)全日
駒場祭片付け 11月21日(月)午前
大学入学共通テスト準備 1月13日(金)全日
○祝休日等利用日 木曜日の授業を行う 11月 3日(木・祝)全日
A1ターム定期試験予備日 12月3日(土)全日

【セメスター科目】

◎Aセメスター

- 授業日程 授 業 10月3日(月)～1月23日(月)
※11月28日(月)は、セメスター科目の授業はなし
定期試験 1月24日(火)～2月2日(木)〔2月10日(金)を予備日とする。〕
※1月28日(土)、1月29日(日)を除く。

- 振替授業日 11月22日(火)午前は、火曜日の授業は行わずに月曜日の授業を行う。
○補講日 11月22日(火)午後、11月24日(木)午前、1月17日(火)全日、1月18日(水)全日、1月19日(木)全日

○授業日

		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回
月曜日	AM PM	10/3	10/17	10/24	10/31	11/7	11/14	11/22(火) 11/21	12/5	12/12	12/19	12/26	1/16	1/23
火曜日	AM PM	10/4	10/11	10/18	10/25	11/1	11/8	11/15	11/29	12/6	12/13	12/20	12/27	1/10
水曜日	AM PM	10/5	10/12	10/19	10/26	11/2	11/9	11/16	11/30	12/7	12/14	12/21	1/4	1/11
木曜日	AM PM	10/6	10/13	10/20	10/27	11/3 (祝)	11/10	11/17 11/24	12/1	12/8	12/15	12/22	1/5	1/12
金曜日	AM PM	10/7	10/14	10/21	10/28	11/4	11/11	11/25	12/2	12/9	12/16	12/23	1/6	1/20

【ターム科目】

◎A1ターム

- 授業日程 授 業 10月3日(月)～11月25日(金)
定期試験 11月28日(月)〔12月3日(土)を予備日とする。〕
○振替授業日 11月22日(火)午前は、火曜日の授業は行わずに月曜日の授業を行う。
○補講日 11月22日(火)午後、11月24日(木)午前

○授業日

週1コマ		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回						
月曜日	AM PM	10/3	10/17	10/24	10/31	11/7	11/14	11/22(火) 11/21						
火曜日	AM PM	10/4	10/11	10/18	10/25	11/1	11/8	11/15						
水曜日	AM PM	10/5	10/12	10/19	10/26	11/2	11/9	11/16						
木曜日	AM PM	10/6	10/13	10/20	10/27	11/3 (祝)	11/10	11/17 11/24						
金曜日	AM PM	10/7	10/14	10/21	10/28	11/4	11/11	11/25						
週2コマ		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回
月・木曜日	AM PM	10/3	10/6	10/13	10/17	10/20	10/24	10/27	10/31	11/3 (祝)	11/7	11/10	11/14	11/17 11/21
火・金曜日	AM PM	10/4	10/7	10/11	10/14	10/18	10/21	10/25	10/28	11/1	11/4	11/8	11/11	11/15

◎A2ターム

- 授業日程 授 業 11月29日(火)～1月30日(月)
定期試験 1月31日(火)～2月2日(木)〔2月10日(金)を予備日とする。〕
○振替授業日 なし
○補講日 1月17日(火)全日、1月18日(水)全日、1月19日(木)全日

○授業日

週1コマ		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回						
月曜日	AM PM	12/5	12/12	12/19	12/26	1/16	1/23	1/30						
火曜日	AM PM	11/29	12/6	12/13	12/20	12/27	1/10	1/24						
水曜日	AM PM	11/30	12/7	12/14	12/21	1/4	1/11	1/25						
木曜日	AM PM	12/1	12/8	12/15	12/22	1/5	1/12	1/26						
金曜日	AM PM	12/2	12/9	12/16	12/23	1/6	1/20	1/27						
週2コマ		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回
月・木曜日	AM PM	12/1	12/5	12/8	12/12	12/15	12/19	12/22	12/26	1/5	1/12	1/16	1/23	1/26
火・金曜日	AM PM	11/29	12/2	12/6	12/9	12/13	12/16	12/20	12/23	12/27	1/6	1/10	1/20	1/24

授業時間(90分)					授業時間(105分)				
1時限	8時30分	～	10時00分		1時限	8時30分	～	10時15分	
2時限	10時25分	～	11時55分		2時限	10時25分	～	12時10分	
3時限	13時15分	～	14時45分		3時限	13時00分	～	14時45分	
4時限	15時10分	～	16時40分		4時限	14時55分	～	16時40分	
5時限	17時05分	～	18時35分		5時限	16時50分	～	18時35分	
6時限	19時00分	～	20時30分		6時限	18時45分	～	20時30分	

履修・学籍関係等に関する注意事項（概要）

（1）修了要件・教育課程等について ＜詳細は p.6～/p.25～＞

修了要件及び教育課程については、大学院便覧に掲載の大学院学則第2章及び第3章を参照すること。また、修了要件（単位）及び所属専攻（分野）・系・プログラムの定めた必修の単位は、「履修に関する手続（p.6～）」及び「授業科目一覧（p.25～）」を確認すること。

（2）修業年限・在学年限について

【修業年限（大学院学則第2条第5項）】

〔大学院修了のため最低在学しなければならない期間（休学期間を除く）〕

修士課程：2年

博士後期課程：3年

※各課程に入・進学し上記の年限が経過した後も引き続き在学する場合は、「在学期間延長届」を提出し、退学を希望する場合は、「退学願」を提出すること。どちらも提出しなかった場合は、在学年限まで在学扱いとなる。

【在学年限（大学院学則第27条）】

〔最長で在学できる期間（休学期間を除く）〕

修士課程：3年

博士後期課程：5年

※在学年限が満了する場合も「退学願」を提出すること。

（3）休学等について ＜詳細はp.11～＞

【休学期間（大学院学則第29条）】

修士課程：2年

博士後期課程：3年

※休学をすると、その期間は修業年限に含めないので注意すること。

【休学・復学手続等（学部通則第6章）】

休学及び復学手続の詳細は、「休学等の手続（p.11～）」を確認すること。休学（延長）手続を怠った場合は、願い出の時期によっては授業料納付の義務が生じるので留意すること。

（4）海外留学・海外渡航について ＜詳細はp.13～＞

海外留学・海外渡航をする場合（短期間（2ヶ月以内）の渡航を含む）には、教務課総合文化大学院チームにおいて必要な手続きをすること。手続きの詳細は、「海外渡航をする場合の手続（p.13～）」を参照すること。

（5）学生への連絡について

教務課からの連絡や、休講・教室変更等については、総合文化大学院生ホームページ（<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/index.html>）や（7）UTAS（学務システム）を確認すること。

※留学生向け情報と海外留学奨学金（留学・海外渡航の情報）は、アドミニストレーション棟1階の国際交流支援チーム前に掲示してあるので、必要な場合は確認すること。

※学生生活に関すること、日本学生支援機構奨学金及び授業料免除等については、学生生活支援ホームページ（<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/campuslife/index.html>）で確認すること。

（6）UTokyo Account について

UTokyo Account とは、本学の教育に関わる情報システム（UTAS 等）を利用するための共通アカウント。以下を参照すること。

【新規で UTokyo Account を取得した場合】

1. 「UTokyo Account パスワード通知書」を受け取る。
※初期パスワードのままではサービスは利用できない。
2. 学内（教育用計算機システム等）や自宅のコンピュータから、UTokyo Account の初期パスワードを変更する。※新しいパスワードの反映までは 10 分程度時間を要する。
3. ECCS の新規利用者講習会を受講する。詳細は ECCS のホームページ「講習会等に関して」(<https://www.eccs.u-tokyo.ac.jp/seminar.html>)を確認すること。
4. 変更後のパスワードで UTAS にログインし、住所・メールアドレス等の連絡先を登録する。

【パスワードを忘れた場合】

UTAS にメールアドレスを登録している者は、UTokyo Account のホームページ「利用者メニュー」(<https://utacm.adm.u-tokyo.ac.jp/webmtn/LoginServlet>) からパスワードを再設定できる。

【留意事項】

- ・ UTokyo Account のパスワードの有効期間は 1 年間。有効期限を過ぎるとログインできなくなるので、定期的にパスワードを変更すること。
- ・ UTokyo Account に関する詳細は、UTokyo Account のホームページ(https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/dics/ja/account_student.html)を確認すること。

(7)UTAS(学務システム)について

UTAS は、シラバスの参照、履修登録、成績の確認等ができる。UTAS へは UTokyo Account のユーザー名・パスワードでログインするため、「(6) UTokyo Account について」に記載の手続きを行うこと。UTAS は (<https://utas.adm.u-tokyo.ac.jp/campusweb/>) からログインできる。

(8)オンライン授業の準備について

Utelecon (<https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/oc/>) の、新入生向けの「オンライン授業を受けるための手続き」を確認し、準備すること。

(9)連絡先の登録・変更について

連絡先（住所・電話番号・メールアドレス）に変更がある場合は、UTAS に最新の連絡先を登録すること。

住所を変更する場合は、総合文化大学院チームに届け出ること。

通学定期乗車券発行控の住所変更は、学生支援課学生支援チーム（アドミニストレーション棟 1 階 8 番窓口）に問い合わせること。<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/campuslife/commute/index.html>

(10)教務課窓口の受付時間について

受付時間 10時00分～16時00分

※ただし、12時30分～13時30分の間閉室。業務時間の変更もあるので、総合文化大学院チーム HP (<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/index.html>)を確認すること。

(11)証明書等について

和文 …………… 交付願提出日を含めず、土・日・祝日を除いて 3 日後に交付

英文 …………… 交付願提出日を含めず、土・日・祝日を除いて 5 日後に交付

在学証明書（和文・英文）、成績証明書（和文）、学割及び修了見込証明書（和文・英文、今年度、修士課程修了予定者のみ）については、証明書自動発行機（アドミニストレーション棟 1 階）により即時発行される。

(12)学生証の更新について

在学期間の延長をした者又は学生証の有効期間が過ぎている者は、旧学生証を持参の上、総合文化大学院チームに申し出ること。

履修に関する手続

1. 修士課程の修了要件（単位）について

標準修業年限は2年であり、30単位以上を修得し、修士の学位論文審査及び最終試験に合格しなければならない。

各専攻（分野）・系・プログラムでの修了要件（単位）の詳細については、以下を参照し、履修すること。

なお、博士後期課程のみ対象の科目は履修できないので、注意すること。

（1）各専攻（分野）・系

所属専攻（分野）・系の科目は、16単位以上（各指導教員による論文指導の単位を含めることができる）を修得しなければならない。

広域科学専攻の各系の必修科目については、各系の授業科目一覧（時間割）の注意事項を参照し、履修すること。

また、指導教員の承認を得て、他の専攻（分野）・系・プログラム^注、他の研究科、教育部及び学部（後期課程）の科目を履修し、修士課程の単位とすることができるが、学部（後期課程）の科目は8単位を限度とする。

（2）「人間の安全保障」プログラム

指導教員の指示に従い、所属専攻（分野）・系の科目から12単位以上、プログラム科目から14単位以上を修得しなければならない。プログラム科目のうち、「人間の安全保障基礎論Ⅰ・Ⅱ」の4単位は必修とする。また、所属専攻（分野）・系の科目のうち、論文指導に相当する科目については、原則として修了予定年度において履修し、4単位を上限として修了必要単位に認定するものとする。

また、指導教員の承認を得て、他の専攻（分野）・系・プログラム^注、他の研究科、教育部及び学部（後期課程）の科目を履修し、修士課程の単位とすることができる。ただし、学部（後期課程）の科目は8単位を限度とする。

（3）欧州研究プログラム

指導教員の指示に従い、所属専攻（分野）の科目から16単位以上、プログラム科目から14単位以上を修得しなければならない。そのうち、「現代欧州研究の方法」、「欧州研究演習Ⅰ」、「欧州研究演習Ⅱ」の6単位は必修とし、「欧州統合史」、「欧州政治論」、「EU法」、「欧州公共秩序思想」、「現代ドイツ基層論」の中から4単位を選択必修とする。

また、指導教員の承認を得て、他の専攻（分野）・プログラム^注、他の研究科、教育部及び学部（後期課程）の科目を履修し、修士課程の単位とすることができる。ただし、学部（後期課程）の科目は8単位を限度とする。

(4) グローバル共生プログラム

指導教員の指示に従い、所属専攻（分野）の科目から8単位以上、プログラム科目から18単位以上を修得しなければならない。プログラム科目のうち、「グローバル共生基礎論Ⅰ・Ⅱ」、「論文・課題研究演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」の10単位は必修とする。

また、指導教員の承認を得て、他の専攻（分野）・プログラム^{注)}、他の研究科、教育部及び学部（後期課程）の科目を履修し、修士課程の単位とすることができる。ただし、学部（後期課程）の科目は8単位を限度とする。

(5) 多文化共生・統合人間学プログラム（学位授与プログラムの場合）

指導教員の指示に従い、所属専攻（分野）の科目から12単位以上、プログラム科目から14単位以上を修得しなければならない。プログラム科目のうち、「多文化共生・統合人間学講義Ⅰ」、「多文化共生・統合人間学特別研究Ⅰ」、「多文化共生・統合人間学特別研究Ⅱ」の4単位を必修とし、「多文化共生・統合人間学講義Ⅱ～Ⅳ」の中から2単位、「多文化共生・統合人間学講義Ⅴ～Ⅷ」の中から4単位、「多文化共生・統合人間学演習Ⅰ～Ⅺ」の中から2単位、「多文化共生・統合人間学実験実習Ⅰ～Ⅴ」の中から2単位を選択必修とする。

また、指導教員の承認を得て、他の専攻（分野）・プログラム^{注)}、他の研究科、教育部及び学部（後期課程）の科目を履修し、修士課程の単位とすることができる。ただし、学部（後期課程）の科目は8単位を限度とする。

注) 科学技術インタープリター養成プログラム、日独共同大学院プログラム及び英語教育プログラムの科目は、各プログラムに登録する者以外は履修することができない。

2. 博士後期課程の修了要件（単位）について

標準修業年限は3年であり、20単位以上を修得し、博士の学位論文審査及び最終試験に合格しなければならない。

各専攻（分野）・系・プログラムでの修了要件（単位）の詳細については、以下を参照し、履修すること。

修士課程において30単位を超えて履修した者は、指導教員の承認を得てその超過単位の中8単位を限度として、博士後期課程の単位とすることができるが、その手続きは最終年次のみとする。希望する者は、最終学期の初めに教務課総合文化大学院チームで相談すること。

なお、修士課程のみ対象の科目は履修できないので、注意すること。

また、特段の理由がない限り、学部（後期課程）の科目は履修できない。特段の理由があり履修を希望する場合は、総合文化大学院チームで相談すること。

(1) 各専攻（分野）・系・「人間の安全保障」プログラム共通

指導教員の指示に従い、所属専攻（分野）・系の科目から8単位以上（各指導教員による論文指導の単位を含めることができる。）を修得しなければならない。

また、指導教員の承認を得て、他の専攻（分野）・系・プログラム^{注)}、他の研究科、教育部及び医学部医学科の科目を履修し、博士後期課程の単位とすることができる。

(2) グローバル共生プログラム

指導教員の指示に従い、所属専攻（分野）の科目から4単位以上、プログラム科目から14単位以上を修得しなければならない。プログラム科目のうち、「博士論文準備演習Ⅰ～Ⅴ」の10単位は必修とする。

また、指導教員の承認を得て、他の専攻（分野）・プログラム^{注)}、他の研究科、教育部及び医学部医学科の科目を履修し、博士後期課程の単位とすることができる。

(3) 多文化共生・統合人間学プログラム（学位授与プログラムの場合）

指導教員の指示に従い、所属専攻（分野）の科目から4単位以上、プログラム科目から9単位以上を修得しなければならない。プログラム科目のうち、「多文化共生・統合人間学特別研究Ⅲ」、「多文化共生・統合人間学特別研究Ⅳ」、「多文化共生・統合人間学特別研究Ⅴ」の3単位を必修とする。ただし、博士後期課程から本プログラムに入学した者は、「多文化共生・統合人間学講義Ⅰ」の2単位も必修とする。

また、指導教員の承認を得て、他の専攻（分野）・プログラム^{注)}、他の研究科、教育部及び医学部医学科の科目を履修し、博士後期課程の単位とすることができる。

注) 科学技術インタープリター養成プログラム、日独共同大学院プログラム及び英語教育プログラムの科目は、各プログラムに登録する者以外は履修することができない。

3. 「同一科目」の単位の認定について

「同一科目」とは、科目番号（末尾のS、A、Tは除く）を同一にする授業科目のことである（同一科目名でも科目番号が異なれば、別の科目として取り扱う）。

	文系専攻所属学生	広域科学専攻所属学生
修士	同一科目番号の科目について、4単位を限度として認定する。	同一科目番号の科目については、単位は認定されない。ただし、例外となる科目があるので、これについては、授業科目一覧（時間割）の注意事項で確認すること。
博士	特に制限を設けない。ただし各専攻の論文指導科目については8単位を限度とする。	

4. 履修手続方法

(1) Web 履修登録について

指導教員の指導により履修科目を決め、履修科目登録手続期間に、UTAS（学務システム）で履修登録を行うこと。論文指導科目や必修科目も履修登録を行うこと。履修登録完了後、UTAS から履修科目控などの履修登録した科目がわかるものを出力し、指導教員に提出すること。

なお、UTokyo Account パスワード通知書を入手していない者は、教務課総合文化大学院チームで受け取ることができる。

S セメスター・S 1 ターム・S 2 ターム及び通年の開講科目

・・・ 4 月初旬～5 月初旬の履修科目登録手続期間に登録

A セメスター・A 1 ターム・A 2 タームの開講科目

・・・ 10 月初旬～10 月下旬の履修科目登録手続期間に登録

集中講義・・・ 開講学期の履修科目登録手続期間に登録

集中講義も含め履修科目登録手続期間以外の登録、修正は一切受け付けられない。詳細は、UTAS の Web 上に掲載されている「UTAS 利用者マニュアル」を参照すること。

(2) 学部（後期課程）の授業科目の履修登録について

修士課程学生のみ学部（後期課程）の授業科目を履修できる。1・2 年生対象の授業科目は履修できない。

博士後期課程学生は学部の授業科目は履修できないが、教職科目、資格取得等の場合については学部（後期課程）の科目につき履修可能とする。その際、UTAS での履修登録はせず、「履修科目届（学部科目履修用）」（用紙は総合文化大学院チームで受け取ること）を必ず、履修科目登録手続期間内に総合文化大学院チームへ提出すること。履修科目届の履修理由の欄に教職科目、〇〇資格取得のためと明記すること。

(3) 他大学の授業科目の履修登録について

以下の他大学大学院の授業科目の履修登録をする場合は、UTAS での登録はできないので、「履修科目届（他大学科目履修用）」（用紙は総合文化大学院チームで受け

取ること)を必ず、総合文化大学院チームに履修科目登録手続期間内^{注)}に提出すること。履修科目届には科目名の下に大学名を明記すること。指導教員の許可を得て、修士課程及び博士後期課程を通じて(外国の大学の大学院において修得し、認定された単位数と合わせて)15単位を限度として修了単位に算入することができる。シラバスについては、総合文化大学院チームで閲覧できる。

○お茶の水女子大学

履修可能専攻等：広域科学専攻相関基礎科学系

履修可能科目：お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科理学専攻
博士前期課程及び博士後期課程で開講している授業科目

○国際連合大学

履修可能専攻等：特に指定なし

履修可能科目：国際連合大学サステナビリティ高等研究所
修士課程及び博士後期課程で開講している授業科目

注)履修科目登録手続期間前に別途手続期限を設ける場合がある。総合文化大学院チームホームページを参照のこと。

休学等の手続

休学をする場合は、次のことについて、十分心得ておくこと。

1. 休学の手続

休学をする場合は、必ず指導教員と相談のうえ、手続を進めること。

教務課総合文化大学院チームで休学願の用紙の交付を受け（または総合文化大学院チームホームページより取得する）、必要事項を記入した後、指導教員の捺印と、専攻長・系長の捺印（所属する専攻等の事務室から指示を受けること）を受けてから、休学願及び必要書類（下表参照）を総合文化大学院チームへ提出すること。授業料未納・書類不備の場合は受理しない。

休学願の提出期限は、休学期間が開始する1ヶ月前とする。休学を延長する場合も休学期間が終了する1ヶ月前までに休学の再手続をすること。

なお、申請時の休学期間は最大1年間（ただし、病気による休学は年度毎に申請が必要）とする。

休学の理由	休学のために必要な書類
海外修学	休学願、修学計画書、入学許可証明書（写）または在学証明書（写） ※和訳又は英訳を必ず添付すること
海外への学術調査	休学願、調査・見学計画書（日程表含む）
経済的理由	休学願、理由書（書式自由、理由を詳細に400字程度で作成すること）
病気	休学願、医師の診断書
出産または育児	休学願、母子手帳（写）※（改姓をした場合は、旧姓・新姓の両方が分かる身分証明書も持参すること）
介護	休学願、医師の診断書
社会に貢献する活動	休学願、計画書（書式自由、詳細に書くこと）
一時帰国	休学願、理由書（書式自由、詳細に書くこと）

※出産前の場合は、母子手帳の表紙の写、出産後は表紙に加えて出生届出済証明のページの写も提出すること。また、男性が育児を理由に休学する場合は、子と同世帯と分かる書類も添付すること。

※総合文化大学院チームホームページ（<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/procedures/index.html>）に必要書類及び記入上の注意を掲載しているので、参照すること。

※授業料は、従来どおり、前期分は4月～9月分の合計額を、後期分は10月～3月分の合計額を納入することとなる。

2. 休学期間・修業年限・在学年限（大学院学則第29条・第2条第5項・第27条参照）

休学期間として認められる期間は2ヶ月以上で、修士課程においては2年、博士後期課程においては3年を超えることはできない。

休学した期間は、修業年限（修士：2年・博士：3年）及び在学年限（修士：3年・博士：5年）には算入されないので注意すること。

また、学期途中までの休学申請を希望する場合、授業料の取扱いについて事前に必ず総合文化大学院チームに問い合わせること。

3. 復学

休学期間中に休学の事由が解消された場合は、総合文化大学院チームで復学願の用紙の交付を受け（または総合文化大学院チームホームページより取得する）、必要事項を記入した後、指導教員の捺印と、専攻長・系長の捺印（所属する専攻等の事務室から指示を受けること）を受けてから、総合文化大学院チームへ提出すること。

復学願の提出期限は、復学する1ヶ月前とする。

また、休学期間が終了し復学する場合も、必ず復学願を提出すること。なお、休学期間が終了し、復学願等を提出しなかった場合は、次学期（休学が終了した月の翌月）以降も在学することとして扱い、次学期の授業料が発生するので、必ず復学願等を提出すること。

休学の理由が病気であった場合は、復学願の他に、医師の診断書を添付すること。

※総合文化大学院チームホームページ（<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/procedures/index.html>）に必要書類及び記入上の注意を掲載しているので、参照すること。

4. 授業料

休学する者は、原則としてその期間の授業料は免除される。休学する場合は、提出期限内に上記1.の手続きをすること。なお、学期の途中から休学する場合はこの限りではないので、早めに総合文化大学院チームに問い合わせること。

手続きに遅れた場合は、前期（4月～9月）分あるいは後期（10月～3月）分の授業料を納入しなければならないので注意すること。

復学した場合は、復学した月から当該学期末までの授業料を、復学した月内に納入しなければならない。

なお、すでに納入した授業料については、返還しない。

5. 学位論文申請

休学期間中は、学位論文は提出できないので、注意すること。

(1) 海外渡航をする場合の手続

海外へ渡航を予定している者は、早めに教務課総合文化大学院チームに照会し、以下のとおり必要な手続きをとること。申請に必要な書類は下表を参照すること。また、P.14「学生の海外渡航（留学・学術調査等）に伴う安全情報について」を参考にし、安全対策に対する意識を高めておくこと。

いずれの場合でも、海外へ渡航する場合には、在留地の連絡先を総合文化大学院チームに届けること。

また、海外に3ヶ月以上滞在する日本国籍を持つ者は、最寄りの在外日本国大使館あるいは総領事館（在外公館）に在留届を必ず提出すること。

1. 休学して海外へ渡航

2ヶ月以上、海外の教育・研究施設等において修学する場合、あるいは海外において調査・見学を必要とする場合（P.11「休学等の手続」を参照すること）。

休学して、外国の大学の大学院において専攻分野に関する授業科目を履修し単位を修得した場合、修士課程及び博士後期課程を通じて、15単位（下記3.及び次頁（2）で認定した単位、国内の他大学院において修得し、認定した単位を含む）を超えない範囲で本研究科において相当する科目及び単位を修得したものと認定することができる（平成25年4月1日より前に休学した分は除く）。ただし、原則として、休学の理由は海外修学のみとする。希望者は、休学期間終了後に総合文化大学院チームで必要な手続きをとること。単位の認定は、申請内容を専攻等で審査のうえ、研究科教育会議で決定する。

2. 在学身分のまま学術調査等のため海外へ渡航

2ヶ月以上、海外へ渡航して学術調査等を行う場合。開始予定日の2ヶ月前までに手続きをすること。

期間は、おおむね修業年限の2分の1（修士課程においては1年、博士後期課程においては1年半）を超えないものとする。在学身分のままであるため、海外渡航中でも授業料は納めなければならない。

2021年度Aセメスターから、渡航中に本学の（オンラインで開講されている）授業科目を履修し、単位を修得することが可能となった。なお、渡航先の大学等で修得した単位の認定は行わない。

3. 海外留学（大学院学則第28条参照）

海外の大学等に留学する場合。開始予定日の2ヶ月前までに手続きをすること。

期間は、おおむね1年とする。在学身分のままであるため、留学期間中でも授業料は納めなければならない。

なお、留学して、外国の大学の大学院において専攻分野に関する授業科目を履修し単位を修得した場合、修士課程及び博士後期課程を通じて、15単位（上記1.及び次頁（2）で認定した単位、国内の他大学院において修得し、認定した単位を含む）を超えない範囲で本研究科において相当する科目及び単位を修得したものと認定することができる。希望者は、留学期間終了後に総合文化大学院チームで必要な手続きをとること。単位の認定は、申請内容を専攻等で審査のうえ、研究科教育会議で決定する。

2021年度Aセメスターから、留学中に本学の（オンラインで開講されている）授業科目を履修し、単位を修得することが可能となった。

4. 海外旅行等

2ヶ月未満海外へ渡航をする場合、あるいは留学生が一時帰国をする場合は、渡航予定日の前に手続きをすること。

2ヶ月未満の短期海外渡航をする場合、「海外旅行届・外国人留学生一時帰国届」を総合文化大学院チームへ提出すること。ただし、外国人留学生は国際交流支援チームへ提出すること。在学身分のままであるため、海外渡航中でも授業料は納めなければならない。

5. 研究指導の委託による海外への渡航（大学院学則第12条参照）

研究指導の委託により海外へ渡航をする場合。開始予定日の2ヶ月前までに手続きをすること。

期間は、1年を超えないものとする。ただし、博士後期課程においてはさらに1年以内に限り延長することができる。在学身分のままであるため、海外渡航中でも授業料は納めなければならない。

なお、2021年度Aセメスターから、渡航中に本学の（オンラインで開講されている）授業科目を履修し、単位を修得することが可能となった。

また、学生教育研究災害傷害保険の加入が義務付けられているので、必ず加入すること。

6. 日本学術振興会特別研究員の海外への渡航

博士後期課程に在学したまま日本学術振興会特別研究員（DC1、DC2）に採用された者が28日以上海外へ渡航する場合。

原則として、研究指導の委託又は研究遂行による場合しか認められない。期間は、採用期間の1/2となっている。ただし、研究指導の委託による渡航期間は、通算渡航期間からは除外する。

日本学術振興会には、渡航1ヶ月前までに【学振マイページ】にて必要事項を連絡すること。また、帰国日から1ヶ月以内に学振の所定様式《海外渡航届》と《海外渡航報告書》をそれぞれ作成すること。日本学術振興会には所属機関から電子メールで提出することが求められているため、作成した所定様式（wordファイル、docx形式で保存していること）は、総合文化大学院チームまで電子メールにて提出すること。メールの件名は「学振DC1_氏名_海外渡航届・報告書の提出依頼（帰国日：yyyymmdd）」

なお、2021年度Aセメスターから、渡航中に本学の（オンラインで開講されている）授業科目を履修し、単位を修得することが可能となった。

申請に必要な書類

休学	修学	休学願、修学計画書、入学許可証明書または在学証明書
	調査・見学	休学願、調査・見学計画書（日程表含む）
在学身分のまま	留学	留学許可願、入学許可証明書または在学証明書
	調査・見学	海外渡航申請書（在学身分のまま）
日本学術振興会特別研究員採用者の海外渡航	研究指導	【渡航前】研究指導委託申請書、《学振マイページ》での手続 【帰国後】《海外渡航届》《海外渡航報告書》
	研究遂行	【渡航前】海外渡航申請書（在学身分のまま）、《学振マイページ》での手続 【帰国後】《海外渡航届》《海外渡航報告書》

※渡航に際しては、安全確保のため、以下のホームページ「GO Global」

（<https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/index.html>）を事前に熟読すること。

併せて、以下のホームページ「海外渡航者向け危機管理サービス（OSSMA）について」

（<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/procedures/goingabroad/ossma.html>）も参照すること。

学生の海外渡航（留学・学術調査等）に伴う安全情報について

公的機関による主な安全情報

1. 外務省関係

ホームページ（<https://www.mofa.go.jp/mofaj/>）の「海外渡航・滞在」の「海外安全対策」から「海外安全ホームページ」で国別の安全情報・海外危険情報を閲覧できる。

併せて、外務省からの最新の海外安全情報や緊急事態発生時の連絡メール、緊急連絡などを受け取れるよう、事前に必ず外務省が実施している渡航登録サービス（「たびレジ」又は「在留届」）

（<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/index.html>）に登録すること。

2. 厚生労働省関係

ホームページ（成田空港検疫所 <https://www.forth.go.jp/keneki/narita/index.html>）により、海外感染症情報等を提供。

（2）外国の大学院が行う通信教育における授業科目を日本国内で履修し単位を修得した場合

外国の大学の大学院が行う通信教育において専攻分野に関する授業科目を履修し単位を修得した場合、修士課程及び博士後期課程を通じて、15単位（前頁1.及び3.で認定した単位、国内の他大学院において修得し、認定した単位を含む）を超えない範囲で本研究科において相当する科目及び単位を修得したものと認定することができる。希望者は、総合文化大学院チームで必要な手続きをとること。単位の認定は、申請内容を専攻等で審査のうえ、研究科教育会議で決定する。

修士学位論文提出要領

1. 修士学位論文提出資格

2023年3月末日までに、本研究科で定めた修業年限以上在学し、所属専攻・系の授業科目16単位以上を含む30単位以上を履修して修得する見込みの者。

※プログラム所属者は、それぞれの修了要件を確認すること。

2. 学位論文題目届の提出

(1) 提出期間

専 攻 ・ 系	学 位 論 文 題 目 届 提 出 期 間
言語情報科学 超域文化科学 地域文化研究 国際社会科学	2022年10月26日（水）～11月 1日（火）
生命環境科学系 広域科学 広域システム科学系 関連基礎科学系	2022年12月 1日（木）～12月 8日（木）

(2) 提出場所

教 務 課 総 合 文 化 大 学 院 チーム【窓口】

(3) 受付時間

10:00 ～12:30、13:30～16:00（時間厳守）

※不備がある場合は、受理しない。

(4) 学位論文題目届は、所定の用紙に指導教員の承認の押印を受けて提出すること。

押印がない場合は、指導教員から題目届を確認し、提出を許可する旨の承諾メールを題目届と一緒に提出すること。

(5) 学位記の氏名は、この題目届の文字を用いるので、原則として戸籍簿等のおりに楷書で正確に記入すること。ただし、外国人学生（漢字を氏名に使用しない者）については、カタカナとする。論文本体の表紙、論文要旨、学位論文提出届等の学位論文申請手続きに関する全ての書類について、氏名の表記を統一させること。

※旧姓使用等については、総合文化大学院チーム窓口にて確認すること。

3. 論文及び論文要旨の提出

(1) 提出期間

専 攻 ・ 系	学 位 論 文 提 出 期 間
言語情報科学 超域文化科学 地域文化研究 国際社会科学	2022年12月 2日（金）～12月 9日（金）
生命環境科学系 広域科学 広域システム科学系 関連基礎科学系	2023年 1月 5日（木）～ 1月12日（木）

(2) 提出場所

教務課総合文化大学院チーム【窓口】
ただし、提出期間最終日は下記のとおりとする。

専攻・系	学位論文提出期間最終日	提出場所
言語情報科学 超域文化科学 地域文化研究 国際社会科学	2022年12月9日(金)	未定 (決まり次第掲示する)
生命環境科学系 広域科学 広域システム科学系 関連基礎科学系	2023年1月12日(木)	15-101講義室 (予定)

(3) 受付時間

10:00～12:30、13:30～16:00 (時間厳守)

※受付時間を過ぎたもの、書類等が不備なものについては、特段の理由がない限り受理しない。

(注) ここで言う「特段の理由」とは、不慮の事故や災害、法律で指定された感染症等の急な発症など、通常予測不可能であり、かつ本人に責を帰すべき事由のいっさい存在しない場合に限られる。プリンターの故障や不具合、通常予想できる範囲の交通機関の遅れ、重篤でない病気などは該当しない。
なお、「特段の理由」に該当すると思われる場合は、その事実を証明する文書を添付して指導教員に申し出ること。

(4) 指導教員の承認を受けてから提出すること。

(5) 提出書類等

ア) 学位論文提出届 **1部** ※所定の用紙は、総合文化大学院チームホームページ上から入手できるので、論文題目(英語訳も必ず記入すること)はパソコンで入力し、印刷のうえ以下の書類を添えて提出すること。
(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)

イ) 論文 **3部(正1部、写し2部)**

ウ) 論文要旨 **3部(正1部、写し2部)**

※イ)、ウ)について、専攻・系等より別途追加提出の指示がある場合は必ずその指示に従うこと。

4. 論文及び論文要旨作成要領

(1) 言語情報科学専攻、超域文化科学専攻、地域文化研究専攻、国際社会科学専攻

①論文

ア) 原則としてA4判とし、日本語及び欧文の場合は、パソコン等を使用し印刷したもの、中国語等の場合は、原稿用紙等に清書又はパソコン等を使用し印刷したものを、仮製本以上(バインダー綴不可)の装丁にすること。

イ) 表紙については、以下の「論文の表紙の作成例」により、論文題目(論文題目が外国語の場合には()書きで日本語訳を必ずつけること)、専攻(分野)名、学生証番号及び氏名等を記載すること。

ウ) 分冊となる場合は、各分冊の表紙にそれぞれ論文と同様に論文題目(論文題目が外国語の場合には()書きで日本語訳を必ずつけること)、専攻(分野)名、学生証番号及び氏名等を記載すること。この場合、論文の背の部分の下部に分冊番号並びに氏名を付記すること。

②論文要旨

- ア) A 4 判で、記載方法は論文に準ずるものとし、日本語及び中国語等の場合は 4,000 字以内、欧文等の場合は 10 枚以内を原則とし、図表等を用いる場合は、明瞭に印刷又は複写すること。ただし、各専攻において特別な指示がある場合は、その指示によること。
- イ) 表紙については、以下の「論文要旨の作成例」により、論文題目（論文題目が外国語の場合には（ ）書きで日本語訳を必ずつけること）、専攻（分野）名、学生証番号及び氏名等を記載すること。
- ウ) 論文とは別にして綴じること。

（2） 広域科学専攻

①論文

- ア) 原則としてA 4 判とし、日本語及び欧文いずれの場合もパソコンを使用し印刷したものを、仮製本以上（バインダー綴不可）の装丁にすること。
- イ) 表紙については、以下の「論文の表紙の作成例」により、論文題目（論文題目が外国語の場合には（ ）書きで日本語訳を必ずつけること）、専攻・系名、学生証番号及び氏名等を記載すること。
- ウ) 分冊となる場合は、各分冊の表紙にそれぞれ論文と同様に論文題目（論文題目が外国語の場合には（ ）書きで日本語訳を必ずつけること）、専攻・系名、学生証番号及び氏名等を記載すること。この場合、論文の背の部分の下部に分冊番号並びに氏名を付記すること。

②論文要旨

- ア) A 4 判で、記載方法は論文に準ずるものとし、日本文で図表を含めて 4,000 字以内とする。図表及び化学記号等を用いる場合は、明瞭に印刷又は複写すること。ただし、専攻・系において特別な指示がある場合は、その指示によること。
- イ) 表紙については、以下の「論文要旨の作成例」により、論文題目（論文題目が外国語の場合には（ ）書きで日本語訳を必ずつけること）、専攻・系名、学生証番号及び氏名等を記載すること。
- ウ) 論文とは別にして綴じること。

5. その他

- 授業料未納の者は、修了することはできないので注意すること。
- **所定の用紙は、2022年10月3日（月）以降 総合文化大学院チームホームページ上に掲載及び教務課総合文化大学院チーム窓口で配付するので、学位論文題目届提出期間の前に入手し、余裕をもって準備すること。**
- 学位記の氏名について
学位記の氏名は、学位論文題目届に記入した氏名をもとに作成するため、戸籍簿等の記載のとおり楷書で記入すること。漢字圏以外の国籍をもつ外国人学生は、カタカナ表記となる。なお、旧姓の表記を希望する場合や外国人学生（日本国籍を持つ多重国籍者を含む）で氏名の表記について特段の事情がある場合は、個別に総合文化大学院チームの窓口へ相談すること。
外国人学生には、学位記のほかに「学位記の英文による証明状」を発行する。これに表記する氏名は、学位論文題目届に記入した英字（ローマン・アルファベット）表記による氏名をもとに作成する。スペルや姓・名・ミドルネームの順番等も記入したとおりの氏名で作成するため、特に、パスポート等に記載されている氏名と同じ表記を希望する場合は、留意すること。ただし、氏名は全て大文字で表記される。
英字表記による氏名を学位論文題目届に記入する際は、パソコンで入力すること。

修 士 学 位 論 文

○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

(外国語の場合は，日本語訳)

○ ○ ○ 年 度
○ ○ ○ ○ ○ 専 攻
○ ○ ○ ○ ○
○ ○ ○ ○ ○

← 提出年度
← 専攻（分野） ・ 系名
← 学生証番号
← 氏 名

[illegible]

- ← 論文題目
- ← 専攻（分野）・系名
- ← 学生証番号
- ← 氏 名
- ← 下半分から要旨本文を記入する。

博士學位論文提出要領（課程博士用）

1. 論文提出資格

- (1) 博士後期課程に2年以上3年未満在学し、修了予定月の末日までに本研究科で定めた修業年限以上在学し、修了に必要な所要科目及び単位を修得見込みの者で、論文提出日までに授業科目10単位以上を修得している者。
- (2) 博士後期課程に3年以上在学している者で、論文提出日までに本研究科で定めた修了に必要な所要科目及び単位を修得している者。
- (3) 博士後期課程に3年以上在学し、教育課程を修了したのみで退学し、退学後3年以内の者（本学学位規則第4条第2項による）。

2. 学位論文題目届の提出

■提出期間

上記1. 論文提出資格（1）、（2）の者のうち、2023年3月23日付けの学位授与を希望する者は、下表の期間に提出すること。それ以外の者及び論文提出資格（3）の者は、学位論文の提出までに提出すること。

専 攻 ・ 系	提 出 期 間
言語情報科学 超域文化科学 地域文化研究 国際社会科学	2022年10月 7日（金）～ 10月14日（金）
生命環境科学系 広域科学 広域システム科学系 関連基礎科学系	2022年11月 4日（金）～ 11月10日（木）

■留意事項

- ・学位論文題目届は、所定の用紙（総合文化大学院チームホームページよりダウンロード可）に指導教員の承認の押印を受けて提出すること。
- ・学位記の氏名は、この題目届に記入した氏名を用いるので、**楷書で**正確に記入すること。ただし、外国人学生（漢字を氏名に使用しない者）については、カタカナとする。また、論文、論文の内容の要旨、履歴書及び論文目録に記載する氏名は、この題目届に記入した氏名と完全に一致させること（旧字体などパソコンで入力できないものは事前に総合文化大学院チームへ相談すること）。学位記の氏名の表記についての詳細は、下記5. 参照。

■提出場所 教務課総合文化大学院チーム窓口

■受付時間 10:00～12:30/13:30～16:00（時間厳守）

3. 論文、論文の内容の要旨及び添付書類の提出

■提出方法・期間

上記1. 論文提出資格（1）、（2）の者のうち、2023年3月23日付けの学位授与を希望する者は、下表の期間に提出すること。（2）でそれを希望しない者及び論文提出資格（3）の者は、随時提出することができる。ただし、論文提出資格（1）の者が下表の期間までに提出しない場合、学位授与日は本研究科で定めた修業年限を満たした月の翌月以降となる。

専 攻 ・ 系	提 出 期 間
言語情報科学 超域文化科学 地域文化研究 国際社会科学	2022年11月15日(火)～11月25日(金)
生命環境科学系 広域科学 広域システム科学系 関連基礎科学系	2022年12月 1日(木)～12月 8日(木)

※ 必ず指導教員の承認を受けてから提出すること。

※ 論文は在学中の者のみ提出できる。休学中の者は提出できないので、事前に復学手続を行うこと。

■提出場所 教務課総合文化大学院チーム窓口

ただし、広域科学専攻の学位論文提出期間最終日は下記のとおりとする。

専 攻 ・ 系	学位論文提出期間最終日	提 出 場 所
生命環境科学系 広域科学 広域システム科学系 関連基礎科学系	2022年12月 8日(木)	15-101講義室(予定)

■受付時間 10:00～12:30/13:30～16:00(時間厳守)

受付時間を過ぎたもの、書類等が不備なものについては、特段の理由がない限り受理しない。

(注) ここで言う「特段の理由」とは、不慮の事故や災害、法律で指定された感染症等の急な発症など、通常予測不可能であり、かつ本人に責を帰すべき事由のいっさい存在しない場合に限られる。

コンピュータ等の不具合や通信障害、通常予想できる範囲の交通機関の遅れ、重篤でない病気などは該当しない。なお、「特段の理由」に該当すると思われる場合は、その事実を証明する文書を添付して指導教員に申し出ること。

■提出書類

- | | | |
|--------------|----------------|-------------------|
| ア) 学位論文提出届 | 1部 | … 所定の用紙 |
| イ) 論 文 | 5部(正1部、写し4部) | … 原則としてA4判 |
| ウ) 論文の内容の要旨 | 5部(正1部、写し4部) | … A4判 |
| エ) 履 歴 書 | 7部(署名したもの2部含む) | … 所定の用紙 |
| オ) 論 文 目 録 | 7部(署名したもの2部含む) | … 所定の用紙 |
| カ) 同 意 承 諾 書 | 6部(正1部、写し5部) | … 共同研究者又は共著者がある場合 |

※エ)、オ)、カ)については、**原本の複写可。ただし、その場合の原本は、共著者または学位申請者が学位取得後10年間保管のこと。**

ただし、上記1. 論文提出資格(3)の者は、上記書類の他に学位論文題目届も提出すること。

また、論文提出資格(1)、(2)の者で、すでに提出している学位論文題目届の論文題目に変更がある場合は、論文提出の際にその旨申し出ること(学位論文題目届の再提出は不要)。

なお、ア)学位論文提出届、エ)履歴書及びオ)論文目録については、所定の用紙が総合文化大学院チームホームページからダウンロードできる。

■論文及び論文の内容の要旨作成要領

○論文

- ア) 日本語及び欧文の場合は、パソコン等を使用し印刷したもの、中国語等の場合は、原稿用紙等に清書又はパソコン等を使用し印刷したものを、仮製本以上(バインダー綴不可、背表紙が糊付けされたもの)の装丁にすること。

イ) 分冊となる場合は、論文の背の部分の下部に分冊番号（「1/2」「2/2」など）を付記すること。

○論文の内容の要旨

ア) 日本文又は英文で記入し、縦長・横組とする。

イ) パソコン等を使用し、10ポイント程度の活字で印刷したものとする。ただし、複雑な数式等を含む要旨の場合は、この限りではない。

ウ) 1ページ目の上半分に標題「論文の内容の要旨」と論文題目及び氏名を記入し、下半分から内容の要旨を記載すること。

エ) 日本文の場合は4,000字以内、英文の場合は2,000語以内とし、図表、化学記号等を用いる場合は、明瞭に印刷又は複写し、全体で4ページ以内となるように作成すること。

4. 学位授与後の提出物等

提出方法等の詳細は、「学位申請者（課程博士）のための手引き」の「学位取得後の提出物について」を参照すること。

ア) 博士論文の電子データ

博士論文の提出については、下記「博士論文の公表方法について」を確認すること。

イ) 「論文の内容の要旨」・・・・・・2部

ウ) 「論文の内容の要旨」の電子データ

5. その他

○授業料未納の者は、修了することはできないので、注意すること。

○「学位申請者（課程博士）のための手引き」の配付時期・方法について

「学位申請者（課程博士）のための手引き（論文の表紙等の作成例、履歴書、論文目録等の記入例、学位取得後の提出物及び所定の用紙）」は、**2022年7月1日（金）以降**、総合文化大学院チームホームページ上に掲載及び教務課総合文化大学院チームにて配付するので、学位論文題目届提出期間の前に入手し、**余裕をもって準備すること。**

○学位記の氏名について

学位記の氏名は、学位論文題目届に記入した氏名をもとに作成するため、戸籍簿等の記載のとおり楷書で記入すること。漢字圏以外の国籍をもつ外国人学生は、カタカナ表記となる。なお、旧姓の表記を希望する場合や外国人学生（日本国籍を持つ多重国籍者を含む）で氏名の表記について特段の事情がある場合は、個別に総合文化大学院チームの窓口へ相談すること。

外国人学生には、学位記のほかに「学位記の英文による証明状」を発行する。これに表記する氏名は、学位論文題目届に記入した英字（ローマン・アルファベット）表記による氏名をもとに作成する。スペルや姓・名・ミドルネームの順番等も記入したとおりの氏名で作成するため、特に、パスポート等に記載されている氏名と同じ表記を希望する場合は、留意すること。ただし、氏名は全て大文字で表記される。

英字表記による氏名を学位論文題目届に記入する際は、パソコンで入力すること。

博士論文の公表方法について

学位規則の一部を改正する省令（平成25年文部科学省令第5号）が平成25年4月1日から施行され、学位取得者の博士論文の全文の公表は、学位を取得した大学の協力を得て、インターネットの利用により公表することに改正されました。

東京大学では、法令改正に伴うインターネット公表については、大学の研究成果を電子的な形態により学内外に公開することを目的とした「東京大学学術機関リポジトリ」に登録することにより実施いたします。

（※東京大学学術機関リポジトリの概要については、別紙参照。）

この機関リポジトリに登録するためには、主に次の2点を用意する必要があります。

- ・ 博士論文の全文（最終版）に関する電子データ（PDF ファイル）
- ・ 機関リポジトリに登録するための許諾書

（※PDF ファイルの作成及び東京大学学術機関リポジトリへの提供論文利用許諾要件については、別紙参照。）

許諾書の提出にあたっては、利用許諾要件を理解していることが前提になるなど、一定の条件がありますので、関係書類については、あらかじめご確認くださいをお願いします。

※ なお、上記のほか、本学が認める「やむを得ない事由」により機関リポジトリに博士論文の全文を公表できない（要約を公表する）場合の電子データ（PDF ファイル）の提出方法、あるいは、従来から実施している国立国会図書館等への論文の納付に関する対応などについては、課程博士、論文博士の別及びインターネット公表の方法の別などにより、学位取得者が提出しなければならない書類等が異なることとなりますので、関係書類を十分にご確認のうえ、必要な書類等を提出くださるようお願いします。

学問と知の倫理について

学問研究は、既成の知識や定説を踏まえながら、自律的な努力を積み重ね、新たな知見や認識、情報を産み出し、そのことによって、科学・技術の進歩と文化の創造に寄与することを目的とするものである。そこでは、研究対象に対する真摯で公平な態度が求められるとともに、従来の、そして他人の研究成果に対する十分な敬意が払われなくてはならない。東京大学大学院総合文化研究科において学問と知の探求に携わる者は、自らの営為に独自性の誇りをもつとともに、謙虚で誠実であらねばならず、創造の真の意味に反する、盗用、剽窃などの行為は、決して許されるべきではない。学問研究には厳粛な倫理が求められることを、教育研究の場においてこそ、ともに強く心に銘記したい。

以上の倫理を遵守する教育精神にもとづき、総合文化研究科では次の申合せをする。

試験等における不正行為、および盗用、剽窃、データの捏造など論文等の作成における学問的倫理に反する行為があった場合、研究科はその学生に対し、当該単位を不合格にするだけでなく、教育会議の議を経て研究科長の命により、それまで取得した単位の一部またはすべてを取消す措置を採ることができる。また悪質と判断された者は、教育会議の議を経て「東京大学学生懲戒処分規程」に基づく処分対象としうる。なお研究科がこれらの措置を採るに際して、学生が不当な不利益を被らないよう、周到的な調査を行い、慎重な判断を下すべきことは言うまでもない。

平成22年10月1日 総合文化研究科

附則 この申合せは平成22年10月1日より施行する。

授 業 科 目 一 覧

授業内容は、UTAS シラバスを参照してください。

※注意

本紙掲載内容は、**3 月 23 日現在の情報で変更の可能性**があります。
必ず大学院 HP の「時間割変更（曜限・教室変更など）」「集中講義」の
各ページと UTAS や ITC-LMS など**最新の授業情報を確認**してください。

UTAS	https://utas.adm.u-tokyo.ac.jp/campusweb/
大学院 HP	https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/classes/index.html

2022年度時間割(大学院総合文化研究科)

言語情報科学専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M200-0010S	31D200-0010S	一般言語理論Ⅰ	渡邊 淳也	2	S	火4	8-420	
31M200-0020S	31D200-0020S	一般言語理論Ⅱ	稲葉 治朗	2	S	火4	8-113	
31M200-0051S	31D200-0051S	日本語解析Ⅰ	矢田 勉	2	S	火4	14-609B	
31M200-0051A	31D200-0051A	日本語解析Ⅰ	矢田 勉	2	A			
31M200-0100S	31D200-0100S	言語記号分析Ⅱ	森 芳樹	2	S	金4	8-112	
31M200-0111S	31D200-0111S	言語科学基礎理論演習Ⅰ	遠藤 智子	2	S	火5	8-112	
31M200-0120S	31D200-0120S	言語科学基礎理論演習Ⅱ	小野 秀樹	2	S	金3	8-207	
31M200-0120A	31D200-0120A	言語科学基礎理論演習Ⅱ	小野 秀樹	2	A			
31M200-0150S	31D200-0150S	言語科学基礎理論演習Ⅴ	田中 伸一	2	S	月4	12-1233	
31M200-0201S	31D200-0201S	言語科学基礎論Ⅰ	小田 博宗	2	S	火2	8-112	学部合併
31M200-0211A	31D200-0211A	言語科学基礎論Ⅱ	グレノン, イザベル	2	A			学部合併
31M200-0221S	31D200-0221S	言語科学基礎論Ⅲ	坪井 栄治郎	2	S	木2	12-1224	学部合併
31M200-0231A	31D200-0231A	言語科学基礎論Ⅳ	森 芳樹	2	A			学部合併
31M200-0300S	31D200-0300S	情報記号分析Ⅱ	郷原 佳以	2	S	水2	8-110	
31M200-0300A	31D200-0300A	情報記号分析Ⅱ	郷原 佳以	2	A			
31M200-0310S	31D200-0310S	言語情報処理Ⅰ	大関 洋平	2	S	木3	18-メディアラボ2	
31M200-0320A	31D200-0320A	言語情報処理Ⅱ	大関 洋平	2	A			
31M200-0331S	31D200-0331S	言語情報解析Ⅰ	広瀬 友紀	2	S	金3	8-210	学部合併
31M200-0410S	31D200-0410S	言語情報解析演習Ⅰ	矢田部 修一	2	S	金3	8-317	
31M200-0420A	31D200-0420A	言語情報解析演習Ⅱ	加藤 恒昭	2	A			学部合併
31M200-0430A	31D200-0430A	言語情報解析演習Ⅲ	小田 博宗	2	A			
31M200-0451S	31D200-0451S	言語情報解析実験実習Ⅱ	川崎 義史	2	S	金3	8-205	
31M200-0610S	31D200-0610S	異文化コミュニケーション論Ⅰ	秦 邦生	2	S	金2	8-113	
31M200-0610A	31D200-0610A	異文化コミュニケーション論Ⅰ	秦 邦生	2	A			
31M200-0620S	31D200-0620S	異文化コミュニケーション論Ⅱ	松本 和子	2	S	水4	10-303	
31M200-0631S	31D200-0631S	対照言語文化分析Ⅰ	ベティート,ジョシュア マイケル	2	S	水3	8-209	
31M200-0631A	31D200-0631A	対照言語文化分析Ⅰ	ベティート,ジョシュア マイケル	2	A			
31M200-0700S	31D200-0700S	言語文化政策論Ⅱ	岩月 純一	2	S	水4	8-113	
31M200-0700A	31D200-0700A	言語文化政策論Ⅱ	岩月 純一	2	A			
31M200-0701S	31D200-0701S	言語文化政策論Ⅱ	吉川 雅之	2	S	金5	8-208	
31M200-0701A	31D200-0701A	言語文化政策論Ⅱ	吉川 雅之	2	A			
31M200-0710A	31D200-0710A	国際コミュニケーション演習Ⅰ	竹峰 義和	2	A			
31M200-0720S	31D200-0720S	国際コミュニケーション演習Ⅱ	山崎 彩	2	S	火2	8-320	学部合併
31M200-0721S	31D200-0721S	国際コミュニケーション演習Ⅱ	鳥山 祐介	2	S	月4	1-121	
31M200-0730A	31D200-0730A	国際コミュニケーション演習Ⅲ	山崎 彩	2	A			学部合併
31M200-0740S	31D200-0740S	国際コミュニケーション実験実習Ⅰ	李 佳梁	2	S	火4	11-1107	
31M200-0740A	31D200-0740A	国際コミュニケーション実験実習Ⅰ	李 佳梁	2	A			
31M200-0751S	31D200-0751S	国際コミュニケーション実験実習Ⅱ	松村 剛	2	S	月2	8-322	
31M200-0751A	31D200-0751A	国際コミュニケーション実験実習Ⅱ	松村 剛	2	A			
31M200-0930S	31D200-0930S	言語態分析Ⅰ	吉国 浩哉	2	S	水3	8-208	学部合併
31M200-0941S	31D200-0941S	言語態分析Ⅱ	諏訪部 浩一	2	S	金5	英文辞書室	人文社会系合併
31M200-0941A	31D200-0941A	言語態分析Ⅱ	諏訪部 浩一	2	A			人文社会系合併

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。
また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2022年度時間割(大学院総合文化研究科)

言語情報科学専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M200-0950S	31D200-0950S	表現としての日本語Ⅰ	品田 悦一	2	S	金5	14-605	
31M200-0950A	31D200-0950A	表現としての日本語Ⅰ	品田 悦一	2	A			
31M200-0970A	31D200-0970A	テキスト受容論Ⅰ	小林 宜子	2	A			学部合併
31M200-0971S	31D200-0971S	テキスト受容論Ⅰ	石原 あえか	2	S	月5	8-320	学部合併
31M200-1000S	31D200-1000S	メディア・コミュニケーション論Ⅱ	板津 木綿子	2	S	木2	ダイワビキタス学術 研究館3階ホール	情報学環合併
31M200-1000A	31D200-1000A	メディア・コミュニケーション論Ⅱ	板津 木綿子	2	A			情報学環合併
31M200-1010S	31D200-1010S	言語態分析演習Ⅰ	日向 太郎	2	S	月4	法文1号館 319教室	人文社会系合併
31M200-1010A	31D200-1010A	言語態分析演習Ⅰ	日向 太郎	2	A			人文社会系合併
31M200-1030S	31D200-1030S	言語態分析演習Ⅲ	村上 克尚	2	S	金4	14-706	
31M200-1030A	31D200-1030A	言語態分析演習Ⅲ	村上 克尚	2	A			
31M200-1031S	31D200-1031S	言語態分析演習Ⅲ	武田 将明	2	S	水3	8-317	
31M200-1040S	31D200-1040S	言語態分析演習Ⅳ	星埜 守之	2	S	月5	21KOMCEE West K302	
31M200-1050S	31D200-1050S	言語態分析演習Ⅴ	大石 和欣	2	S	月3	1-150	
31M200-1050A	31D200-1050A	言語態分析演習Ⅴ	大石 和欣	2	A			
31M200-1060A	31D200-1060A	言語態基礎論Ⅰ	石原 あえか	2	A			
31M200-1070S	31D200-1070S	言語態基礎論Ⅱ	逆井 聡人	2	S	木2	8-208	
31M200-1080S	31D200-1080S	言語態基礎論Ⅲ	田尻 芳樹	2	S	火3	12-1223	
31M200-1090A	31D200-1090A	言語態基礎論Ⅳ	星埜 守之	2	A			
31M200-1260S	31D200-1260S	外国語としての日本語教育Ⅱ	宇佐美 洋	2	S	水2	8-322	
31M200-1300S	31D200-1300S	外国語教育論Ⅱ	グレノン, イザベル	2	S	火3	12-1233	
31M200-1300A	31D200-1300A	外国語教育論Ⅱ	グレノン, イザベル	2	A			
31M200-1310A	31D200-1310A	言語習得論演習Ⅰ	坪井 栄治郎	2	A			
31M200-1320S	31D200-1320S	言語習得論演習Ⅱ	西村 義樹	2	S	火5	法文1号館 216教室	人文社会系合併
31M200-1320A	31D200-1320A	言語習得論演習Ⅱ	西村 義樹	2	A			人文社会系合併
31M200-1352S	31D200-1352S	言語習得論演習Ⅴ	ガリー, トム	2	S	月4	8-206	
31M200-1352A	31D200-1352A	言語習得論演習Ⅴ	ガリー, トム	2	A			
31M200-1370S	31D200-1370S	外国語教育論演習Ⅱ	斎藤 兆史	2	S	火4		教育学研究科合併
31M200-1400A	31D200-1400A	日韓言語生態論Ⅰ	河崎 啓剛	2	A			学部合併
31M200-1401S	31D200-1401S	日韓言語生態論Ⅰ	月脚 達彦	2	S	水5	8-112	人文社会系合併
31M200-1401A	31D200-1401A	日韓言語生態論Ⅰ	月脚 達彦	2	A			
31M200-1411S	31D200-1411S	日韓言語生態論Ⅱ	三ツ井 崇	2	S	月5	8-205	学部・人文社会系合併
31M200-1411A	31D200-1411A	日韓言語生態論Ⅱ	三ツ井 崇	2	A			人文社会系合併
31M200-1430A	31D200-1430A	日韓コミュニケーション論Ⅱ	木宮 正史	2	A			
31M200-1512S	31D200-1512S	言語情報科学特別講義Ⅰ	横山 詔一	2	S	木2	8-113	
31M200-1512A	31D200-1512A	言語情報科学特別講義Ⅰ	横山 詔一	2	A			
31M200-1514S	31D200-1514S	言語情報科学特別講義Ⅰ	スネイプ, ニール	2	S	金1	8-112	学部合併
31M200-1516A	31D200-1516A	言語情報科学特別講義Ⅰ	広瀬 友紀	2	A	集中		学部合併
31M200-1532S	31D200-1532S	言語情報科学特別講義Ⅲ	福井 玲	2	S	月4	赤門総合研究棟 赤門723	人文社会系合併
31M200-1532A	31D200-1532A	言語情報科学特別講義Ⅲ	福井 玲	2	A			人文社会系合併
31M200-1542S	31D200-1542S	言語情報科学特殊研究Ⅰ	藤井 聖子	2	S	金4	18-メディアラボ2	
31M200-1544A	31D200-1544A	言語情報科学特殊研究Ⅰ	星野 宏美	2	A			学部合併
31M200-1545A	31D200-1545A	言語情報科学特殊研究Ⅰ	寺澤 盾	2	A	火2		学部合併

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。
また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2022年度時間割(大学院総合文化研究科)

言語情報科学専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M200-1550A	31D200-1550A	言語情報科学特殊研究Ⅱ	藤井 聖子	2	A			学部合併
31M200-1551A	31D200-1551A	言語情報科学特殊研究Ⅱ	松本 和子	2	A			学部合併
31M200-1554S	31M200-1554S	言語情報科学特殊研究Ⅱ	峯松 信明	2	S	水2		人文社会系合併
31M200-1554A	31M200-1554A	言語情報科学特殊研究Ⅱ	峯松 信明	2	A			人文社会系合併
31M200-1562S	31D200-1562S	言語情報科学特殊研究Ⅲ	広瀬 友紀	2	S	金5	8-210	
31M200-1564A	31D200-1564A	言語情報科学特殊研究Ⅲ	広瀬 友紀	2	A			
31M200-1580S	31D200-1580S	言語情報科学特殊研究Ⅴ	ディマタゴダ、ユディス	2	S	金4	8-209	
31M200-1620S	31D200-1620S	言語情報科学特殊演習Ⅱ	星埜 守之	2	S	水5	8-113	
31M200-1630A	31D200-1630A	言語情報科学特殊演習Ⅲ	カウフマン、イングリット	2	A			学部合併
31M200-1640S	31D200-1640S	言語情報科学特殊演習Ⅳ	ククリンスキ、ルーベン	2	S	木3	21KOMCEE East K114	学部合併
31M200-1650S	31D200-1650S	言語情報科学特殊演習Ⅴ	吉国 浩哉	2	S	水4	8-208	
31M200-1590S		言語情報科学演習Ⅰ	各教員	2	S			
31M200-1590A		言語情報科学演習Ⅰ	各教員	2	A			
31M200-1600S		言語情報科学演習Ⅱ	各教員	2	S			
31M200-1600A		言語情報科学演習Ⅱ	各教員	2	A			
	31D200-3010S	言語情報科学特別演習Ⅰ	各教員	2	S			
	31D200-3010A	言語情報科学特別演習Ⅰ	各教員	2	A			
	31D200-3020S	言語情報科学特別演習Ⅱ	各教員	2	S			
	31D200-3020A	言語情報科学特別演習Ⅱ	各教員	2	A			

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 修士課程の論文指導科目「言語情報科学演習Ⅰ・Ⅱ」は、各学期2単位で開講し、それぞれ4単位を上限として履修できる。
ただし、演習Ⅱは演習Ⅰを4単位取得してから履修できるものとする。
3. 博士課程の論文指導科目「言語情報科学特別演習Ⅰ・Ⅱ」は、各学期2単位で開講し、それぞれ4単位を上限として履修できる。
ただし、演習Ⅱは演習Ⅰを4単位取得してから履修できるものとする。
4. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
5. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。
また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2022年度時間割(大学院総合文化研究科)

超域文化科学専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
【表象文化論コース】								
31M210-0010S	31D210-0010S	文化創造論Ⅰ	清水 晶子	2	S	水4	18-メディアラボ2	
31M210-0010A	31D210-0010A	文化創造論Ⅰ	清水 晶子	2	A			
31M210-0030S	31D210-0030S	文化制度論Ⅰ	朝倉 友海	2	S	火2	8-321	
31M210-0030A	31D210-0030A	文化制度論Ⅰ	朝倉 友海	2	A			
31M210-0070S	31D210-0070S	マルチメディア解析Ⅰ	カペル, マチュー	2	S	水2	8-324	
31M210-0070A	31D210-0070A	マルチメディア解析Ⅰ	カペル, マチュー	2	A			
31M210-0100S	31D210-0100S	伝統と創造Ⅱ	沖本 幸子	2	S	火4	14-706	
31M210-0100A	31D210-0100A	伝統と創造Ⅱ	沖本 幸子	2	A			
31M210-0120S	31D210-0120S	文化ダイナミクス演習Ⅱ	星野 太	2	S	火4	14-708	
31M210-0121A	31D210-0121A	文化ダイナミクス演習Ⅱ	竹峰 義和	2	A			
31M210-0131S	31D210-0131S	文化ダイナミクス演習Ⅲ	岡崎 乾二郎	2	S	木4	8-323	
31M210-0131A	31D210-0131A	文化ダイナミクス演習Ⅲ	岡崎 乾二郎	2	A	集中		
31M210-0141S	31D210-0141S	文化ダイナミクス実験実習Ⅰ	森元 庸介	2	S	月5	8-323	
31M210-0141A	31D210-0141A	文化ダイナミクス実験実習Ⅰ	森元 庸介	2	A			
31M210-0151A	31D210-0151A	文化ダイナミクス実験実習Ⅱ	北田 暁大	2	A			
31M210-0220S	31D210-0220S	イメージ分析論Ⅱ	中島 隆博	2	S	水2	東文研	
31M210-0240S	31D210-0240S	表象技術論Ⅱ	乗松 享平	2	S	水5	8-209	
31M210-0240A	31D210-0240A	表象技術論Ⅱ	乗松 享平	2	A			
31M210-0270S	31D210-0270S	アート・マネージメント論Ⅰ	加治屋 健司	2	S	月3	8-323	
31M210-0270A	31D210-0270A	アート・マネージメント論Ⅰ	加治屋 健司	2	A			
31M210-0271S	31D210-0271S	アート・マネージメント論Ⅰ	針貝 真理子	2	S	火5	8-323	
31M210-0271A	31D210-0271A	アート・マネージメント論Ⅰ	針貝 真理子	2	A			
31M210-0280S	31D210-0280S	アート・マネージメント論Ⅱ	長木 誠司	2	S	月4	8-323	
31M210-0280A	31D210-0280A	アート・マネージメント論Ⅱ	長木 誠司	2	A			
31M210-0300S	31D210-0300S	パフォーミング・アーツ論Ⅱ	河合 祥一郎	2	S	木2	8-323	
31M210-0300A	31D210-0300A	パフォーミング・アーツ論Ⅱ	河合 祥一郎	2	A			
31M210-0320S	31D210-0320S	表象文化論演習Ⅱ	田中 純	2	S	金5	8-323	
31M210-0331S	31D210-0331S	表象文化論実験実習Ⅰ	一條 麻美子	2	S	火2	8-205	
31M210-0341S	31D210-0341S	表象文化論実験実習Ⅱ	韓 燕麗	2	S	水3	8-113	
31M210-0351A	31D210-0351A	表象文化論実験実習Ⅲ	中井 悠	2	A			
【文化人類学コース】								
31M210-4000A	31D210-4000A	文化構造論A	名和 克郎	1	A1			学部合併
31M210-4001S	31D210-4001S	文化構造論A	渡邊 日日	1	S1	月2	8-209	学部合併
31M210-4040A	31D210-4040A	民族社会論A	津田 浩司	1	A1			学部合併
31M210-4060S	31D210-4060S	開発と文化A	関谷 雄一	1	S1	木2	5-512	学部合併
31M210-4070S	31D210-4070S	開発と文化B	関谷 雄一	1	S2	木2	5-512	学部合併
31M210-4080S	31D210-4080S	比較社会科学研究A	宮地 隆廣	1	S2	火2	14-407	学部合併
31M210-4100A	31D210-4100A	社会構造論A	中村 沙絵	1	A1			学部合併
31M210-4101S	31D210-4101S	社会構造論A	浜田 明範	1	S1	火2	1-155	学部合併
31M210-4140S	31D210-4140S	民俗文化研究A	塚原 伸治	1	S1	月3	8-112	学部合併

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2022年度時間割(大学院総合文化研究科)

超域文化科学専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M210-4180S	31D210-4180S	文化人類学特論I-A	國弘 暁子	1	S2	金2	1-118	学部合併
31M210-4190A	31D210-4190A	文化人類学特論I-B	木村 忠正	1	A2			学部合併
31M210-4200S	31D210-4200S	文化人類学特論II-A	塚原 伸治	1	S2	月3	8-112	学部合併
31M210-4220S	31D210-4220S	文化人類学特論III	加藤 幸治	2	S	火3	8-206	学部合併
31M210-4221S	31D210-4221S	文化人類学特論III	近藤 祉秋	2	S	火4	8-208	学部合併
31M210-4230S	31D210-4230S	文化人類学特論IV	名和 克郎	2	S	水2	本郷	情報学環合併
31M210-4300A	31D210-4300A	文化人類学演習I-A	藏本 龍介	1	A1			学部合併
31M210-4301A	31D210-4301A	文化人類学演習I-A	塚原 伸治	1	A1			学部合併
31M210-4310A	31D210-4310A	文化人類学演習I-B	藏本 龍介	1	A2			学部合併
31M210-4320S	31D210-4320S	文化人類学演習II-A	中村 沙絵	1	S1	木3	8-209	学部合併
31M210-4321A	31D210-4321A	文化人類学演習II-A	浜田 明範	1	A1			学部合併
31M210-4340A	31D210-4340A	文化人類学演習III-A	箭内 匡	1	A2			学部合併
31M210-4360A	31D210-4360A	文化人類学演習IV	関谷 雄一	2	A			学部合併
31M210-0580S	31D210-0580S	文化人類学実験実習 I	箭内 匡	2	S	-		
31M210-0581A	31D210-0581A	文化人類学実験実習 I	箭内 匡	2	A			
31M210-0590S	31D210-0590S	文化人類学実験実習 II	箭内 匡	2	S1	-		
31M210-0591S	31D210-0591S	文化人類学実験実習 II	箭内 匡	2	S2	-		
31M210-0600A	31D210-0600A	文化人類学実験実習 III	箭内 匡	2	A1			
31M210-0601A	31D210-0601A	文化人類学実験実習 III	箭内 匡	2	A2			
31M210-4400A	31D210-4400A	比較民族誌演習A	渡邊 日日	1	A2			学部合併
31M210-4500S		文化人類学特別演習 I	各教員	2	S	水4	1-157	
	31D210-4500S	文化人類学特別演習 I	各教員	2	S	水5	1-157	
31M210-4501A		文化人類学特別演習 I	各教員	2	A			
	31D210-4501A	文化人類学特別演習 I	各教員	2	A			
	31D210-4510S	文化人類学特別演習 II	各教員	2	S	月4	5-511	
	31D210-4511A	文化人類学特別演習 II	各教員	2	A			
31M210-4520S	31D210-4520S	文化人類学特別演習 III	ラム, スンメイ	2	S	水3	8-110	
31M210-4530A	31D210-4530A	文化人類学特別演習 IV-A	宮地 隆廣	1	A1			学部合併
31M210-4540A	31D210-4540A	文化人類学特別演習 IV-B	宮地 隆廣	1	A2			学部合併
【比較文学比較文化コース】								
31M210-0710S	31D210-0710S	多元文化構造論 I	前島 志保	2	S	水2	8-319	学部合併
31M210-0710A	31D210-0710A	多元文化構造論 I	前島 志保	2	A			
31M210-0730S	31D210-0730S	多元文化協力論 I	佐藤 光	2	S	火3	8-319	
31M210-0730A	31D210-0730A	多元文化協力論 I	佐藤 光	2	A			
31M210-0750S	31D210-0750S	民俗社会論 I	渡辺 美季	2	S	火2	14号館605	
31M210-0750A	31D210-0750A	民俗社会論 I	渡辺 美季	2	A			
31M210-0810S	31D210-0810S	基層文化形成論 I	田村 隆	2	S	水3	14-605	
31M210-0830S	31D210-0830S	文化コンプレキシティ演習 I	大石 紀一郎	2	S	火3	8-418	
31M210-0830A	31D210-0830A	文化コンプレキシティ演習 I	大石 紀一郎	2	A			

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2022年度時間割(大学院総合文化研究科)

超域文化科学専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M210-0840A	31D210-0840A	文化コンプレキシティ演習Ⅱ	谷口 洋	2	A			
31M210-0860S	31D210-0860S	文化コンプレキシティ演習Ⅳ	梶谷 真司	2	S	木2	18-11階 1107	
31M210-0860A	31D210-0860A	文化コンプレキシティ演習Ⅳ	梶谷 真司	2	A			
31M210-0870S	31D210-0870S	文化コンプレキシティ演習Ⅴ	斉藤 渉	2	S	水5	8-206	
31M210-0870A	31D210-0870A	文化コンプレキシティ演習Ⅴ	斉藤 渉	2	A			
31M210-0871A	31D210-0871A	文化コンプレキシティ演習Ⅴ	桜井 英治	2	A			学部合併
31M210-0910S	31D210-0910S	比較詩学Ⅰ	田口 一郎	2	S	水3	14-603B	文学部・人文社会系合併
31M210-0910A	31D210-0910A	比較詩学Ⅰ	田口 一郎	2	A			
31M210-0930S	31D210-0930S	ジャンル交渉論Ⅰ	出口 智之	2	S	木3	14-605	
31M210-0940S	31D210-0940S	ジャンル交渉論Ⅱ	石原 剛	2	S	水4	8-319	
31M210-0950S	31D210-0950S	比較形象論Ⅰ	今橋 映子	2	S	月2	8-319	学部合併
31M210-0950A	31D210-0950A	比較形象論Ⅰ	今橋 映子	2	A			
31M210-0960A	31D210-0960A	比較形象論Ⅱ	松井 裕美	2	A			
31M210-0970S	31D210-0970S	比較ナラトロジーⅠ	寺田 寅彦	2	S	火4	8-319	学部合併
31M210-0970A	31D210-0970A	比較ナラトロジーⅠ	寺田 寅彦	2	A			
31M210-0990S	31D210-0990S	比較思考分析Ⅰ	國分 功一郎	2	S	月5	14-708	
31M210-0990A	31D210-0990A	比較思考分析Ⅰ	國分 功一郎	2	A			
31M210-1010S	31D210-1010S	比較心性論	永井 久美子	2	S	月4	8-319	
31M210-1010A	31D210-1010A	比較心性論	永井 久美子	2	A			
31M210-1020S	31D210-1020S	比較文学比較文化演習Ⅰ	齋藤 希史	2	S	水4		人文社会系合併
31M210-1020A	31D210-1020A	比較文学比較文化演習Ⅰ	齋藤 希史	2	A			
31M210-1030S	31D210-1030S	比較文学比較文化演習Ⅱ	ゴチェフスキ ヘルマン	2	S	水5	学際交流 ホール	
31M210-1030A	31D210-1030A	比較文学比較文化演習Ⅱ	ゴチェフスキ ヘルマン	2	A			
31M210-1040S	31D210-1040S	比較文学比較文化演習Ⅲ	三浦 篤	2	S	水5	8-319	
31M210-1040A	31D210-1040A	比較文学比較文化演習Ⅲ	三浦 篤	2	A			
31M210-1041S	31D210-1041S	比較文学比較文化演習Ⅲ	古荘 真敬	2	S	水3	14-708	学部合併
31M210-1041A	31D210-1041A	比較文学比較文化演習Ⅲ	古荘 真敬	2	A			
31M210-1050S	31D210-1050S	比較文学比較文化演習Ⅳ	伊藤 徳也	2	S	金2	8-320	
31M210-1050A	31D210-1050A	比較文学比較文化演習Ⅳ	伊藤 徳也	2	A			
31M210-1060S	31D210-1060S	比較文学比較文化演習Ⅴ	齋藤 幸平	2	S	木2	8-209	
31M210-1060A	31D210-1060A	比較文学比較文化演習Ⅴ	齋藤 幸平	2	A			
【超域文化科学専攻 共通】								
31M210-1220S	31D210-1220S	超域文化科学特別講義Ⅱ	波潟 剛	2	S	集中	8-319	
31M210-1221A	31D210-1221A	超域文化科学特別講義Ⅱ	佐藤 温	2	A			
31M210-1280S		超域文化科学演習Ⅰ	各教員	2	S			
31M210-1280A		超域文化科学演習Ⅰ	各教員	2	A			
31M210-1290S		超域文化科学演習Ⅱ	各教員	2	S			
31M210-1290A		超域文化科学演習Ⅱ	各教員	2	A			

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2022年度時間割(大学院総合文化研究科)

超域文化科学専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
	31D210-3010S	超域文化科学特別演習Ⅰ	各教員	2	S			
	31D210-3010A	超域文化科学特別演習Ⅰ	各教員	2	A			
	31D210-3020S	超域文化科学特別演習Ⅱ	各教員	2	S			
	31D210-3020A	超域文化科学特別演習Ⅱ	各教員	2	A			

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 修士課程の論文指導科目「超域文化科学演習Ⅰ・Ⅱ」は、各学期2単位で開講し、それぞれ4単位を上限として履修できる。
ただし、演習Ⅱは演習Ⅰを4単位取得してから履修できるものとする。
3. 博士課程の論文指導科目「超域文化科学特別演習Ⅰ・Ⅱ」は、各学期2単位で開講し、それぞれ4単位を上限として履修できる。
ただし、演習Ⅱは演習Ⅰを4単位取得してから履修できるものとする。
4. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
5. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。

2022年度時間割(大学総合文化研究科)

地域文化研究専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M220-0013S	31D220-0013S	多元地域協力論Ⅰ	キハラハント 愛	2	S	水2	8-210	
31M220-0022S	31D220-0022S	多元地域協力論Ⅱ	川島 真	2	S	火5	8-210	
31M220-0022A	31D220-0022A	多元地域協力論Ⅱ	川島 真	2	A			
31M220-0032S	31D220-0032S	広域文明形成論Ⅰ	カルティカ, ダイアナ	2	S	火4	21KOMCEE East K112	
31M220-0042S	31D220-0042S	広域文明形成論Ⅱ	後藤 春美	2	S	火5	8-320	学部合併
31M220-0042A	31D220-0042A	広域文明形成論Ⅱ	後藤 春美	2	A			
31M220-0062A	31D220-0062A	文明技術遷移論Ⅱ	和田 毅	2	A			
31M220-0072S	31D220-0072S	現代民族動態論Ⅰ	川喜田 敦子	2	S	火5	5-514	学部合併
31M220-0082S	31D220-0082S	現代民族動態論Ⅱ	石田 勇治	2	S	金3	8-321	学部合併
31M220-0082A	31D220-0082A	現代民族動態論Ⅱ	石田 勇治	2	A			
31M220-0092S	31D220-0092S	多地域文化横断論Ⅰ	中村 元哉	2	S	月3	1-162	
31M220-0092A	31D220-0092A	多地域文化横断論Ⅰ	中村 元哉	2	A			
31M220-0102S	31D220-0102S	多地域文化横断論Ⅱ	張 政遠	2	S	水4	1-115	
31M220-0102A	31D220-0102A	多地域文化横断論Ⅱ	張 政遠	2	A			
31M220-0112S	31D220-0112S	地域アイデンティティ複合Ⅰ	伊達 聖伸	2	S	金2	8-324	学部合併
31M220-0112A	31D220-0112A	地域アイデンティティ複合Ⅰ	伊達 聖伸	2	A			
31M220-0123S	31D220-0123S	地域アイデンティティ複合Ⅱ	森山 工	2	S	金5	8-324	学部合併
31M220-0123A	31D220-0123A	地域アイデンティティ複合Ⅱ	森山 工	2	A			学部合併
31M220-0143A	31D220-0143A	多元世界解析演習Ⅱ	木宮 正史	2	A			法学政治学合併
31M220-0152S	31D220-0152S	多元世界解析演習Ⅲ	王 欽	2	S	金3	8-112	
31M220-0152A	31D220-0152A	多元世界解析演習Ⅲ	王 欽	2	A			
31M220-0157S	31D220-0157S	多元世界解析演習Ⅲ	遠藤 貢	2	S	火4	8-210	
31M220-0322S	31D220-0322S	ヨーロッパ地域システムⅡ	森井 裕一	2	S	月3	8-317	
31M220-0322A	31D220-0322A	ヨーロッパ地域システムⅡ	森井 裕一	2	A			
31M220-0332S	31D220-0332S	ロシア・東欧比較地域論Ⅰ	鳥山 祐介	2	S	月4	1-121	
31M220-0342S	31D220-0342S	ロシア・東欧比較地域論Ⅱ	黛 秋津	2	S	月3	14-605	
31M220-0342A	31D220-0342A	ロシア・東欧比較地域論Ⅱ	黛 秋津	2	A			学部合併
31M220-0362A	31D220-0362A	西欧基層文化論Ⅱ	アルヴィ宮本なほ子	2	A	火3		学部合併
31M220-0373A	31D220-0373A	近代ヨーロッパ文化変容論Ⅰ	原 和之	2	A	水5		
31M220-0382S	31D220-0382S	近代ヨーロッパ文化変容論Ⅱ	アルヴィ宮本なほ子	2	S	火3	8-324	
31M220-0394A	31D220-0394A	ヨーロッパ・ロシア地域文化演習Ⅰ	浜田 華練	2	A			
31M220-0405A	31D220-0405A	ヨーロッパ・ロシア地域文化演習Ⅱ	小川 浩之	2	A	金5		
31M220-0406S	31D220-0406S	ヨーロッパ・ロシア地域文化演習Ⅱ	鶴見 太郎	2	S	月2	8-112	
31M220-0406A	31D220-0406A	ヨーロッパ・ロシア地域文化演習Ⅱ	鶴見 太郎	2	A			
31M220-0414S	31D220-0414S	ヨーロッパ・ロシア地域文化演習Ⅲ	藤岡 俊博	2	S	火3	8-110	
31M220-0414A	31D220-0414A	ヨーロッパ・ロシア地域文化演習Ⅲ	藤岡 俊博	2	A			
31M220-0512S	31D220-0512S	地中海文化干渉論Ⅰ	筒井 賢治	2	S	木2	8-322	
31M220-0512A	31D220-0512A	地中海文化干渉論Ⅰ	筒井 賢治	2	A			
31M220-0522S	31D220-0522S	地中海文化干渉論Ⅱ	田中 創	2	S	火2	14-706	人文社会系合併
31M220-0522A	31D220-0522A	地中海文化干渉論Ⅱ	田中 創	2	A			人文社会系合併

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2022年度時間割(大学総合文化研究科)

地域文化研究専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M220-0534S	31D220-0534S	地中海文化構造論Ⅰ	藤崎 衛	2	S	火4	12-1233	人文社会系合併
31M220-0534A	31D220-0534A	地中海文化構造論Ⅰ	藤崎 衛	2	A			人文社会系合併
31M220-0552S	31D220-0552S	多民族文化接触論Ⅰ	棚瀬 あずさ	2	S	火2	5-515	
31M220-0573S	31D220-0573S	イスラム比較地域論Ⅰ	大塚 修	2	S	月2	14-605	
31M220-0573A	31D220-0573A	イスラム比較地域論Ⅰ	大塚 修	2	A			
31M220-0582S	31D220-0582S	イスラム比較地域論Ⅱ	苅谷 康太	2	S	金5	8-321	学部合併
31M220-0582A	31D220-0582A	イスラム比較地域論Ⅱ	苅谷 康太	2	A			学部合併
31M220-0592S	31D220-0592S	地中海・イスラム地域文化演習Ⅰ	鈴木 啓之	2	S	火3	8-112	
31M220-0592A	31D220-0592A	地中海・イスラム地域文化演習Ⅰ	鈴木 啓之	2	A	火3		
31M220-0604S	31D220-0604S	地中海・イスラム地域文化演習Ⅱ	高橋 英海	2	S	水5	8-321	
31M220-0604A	31D220-0604A	地中海・イスラム地域文化演習Ⅱ	高橋 英海	2	A			
31M220-0612S	31D220-0612S	地中海・イスラム地域文化演習Ⅲ	渡邊 祥子	2	S	水2	東文研8階 804号室	
31M220-0612A	31D220-0612A	地中海・イスラム地域文化演習Ⅲ	渡邊 祥子	2	A			
31M220-0624S	31D220-0624S	地中海・イスラム地域文化演習Ⅳ	秋葉 淳	2	S	金4	東文研8階 804号室	
31M220-0624A	31D220-0624A	地中海・イスラム地域文化演習Ⅳ	秋葉 淳	2	A			
31M220-0714A	31D220-0714A	現代アメリカ文明論Ⅰ	土屋 和代	2	A			
31M220-0732S	31D220-0732S	中南米社会構造論Ⅰ	網野 徹哉	2	S	月5	18号館10階 1016	
31M220-0732A	31D220-0732A	中南米社会構造論Ⅰ	網野 徹哉	2	A			
31M220-0753S	31D220-0753S	エスニシティ文化変容論Ⅰ	石橋 純	2	S	木2	8-110	
31M220-0753A	31D220-0753A	エスニシティ文化変容論Ⅰ	石橋 純	2	A			
31M220-0762S	31D220-0762S	エスニシティ文化変容論Ⅱ	矢口 祐人	2	S	水3	12-1226	
31M220-0762A	31D220-0762A	エスニシティ文化変容論Ⅱ	矢口 祐人	2	A			
31M220-0806S	31D220-0806S	北米・中南米地域文化演習Ⅰ	上 英明	2	S	月4	8-208	
31M220-0807S	31D220-0807S	北米・中南米地域文化演習Ⅰ	井上 博之	2	S	木2	8-317	
31M220-0807A	31D220-0807A	北米・中南米地域文化演習Ⅰ	井上 博之	2	A			学部合併
31M220-0812A	31D220-0812A	北米・中南米地域文化演習Ⅱ	上 英明	2	A	月4		
31M220-0832S	31D220-0832S	北米・中南米地域文化演習Ⅳ	竹村 文彦	2	S	月3	8-321	
31M220-0832A	31D220-0832A	北米・中南米地域文化演習Ⅳ	竹村 文彦	2	A			
31M220-0835S	31D220-0835S	北米・中南米地域文化演習Ⅳ	受田 宏之	2	S	水3	8-324	
31M220-0835A	31D220-0835A	北米・中南米地域文化演習Ⅳ	受田 宏之	2	A			
31M220-0915S	31D220-0915S	アジア複合文化論Ⅰ	ハチウス, ミハエル	2	S	火2	8-324	
31M220-0915A	31D220-0915A	アジア複合文化論Ⅰ	ハチウス, ミハエル	2	A			
31M220-0916S	31D220-0916S	アジア複合文化論Ⅰ	石井 剛	2	S	水5	EAAセミナー室 (101-11号室)	人文社会系合併
31M220-0916A	31D220-0916A	アジア複合文化論Ⅰ	石井 剛	2	A			人文社会系合併
31M220-0922S	31D220-0922S	アジア複合文化論Ⅱ	谷垣 真理子	2	S	水2	12-1223	
31M220-0922A	31D220-0922A	アジア複合文化論Ⅱ	谷垣 真理子	2	A			
31M220-0933S	31D220-0933S	多民族交錯論Ⅰ	杉山 清彦	2	S	火4	14-605	
31M220-0933A	31D220-0933A	多民族交錯論Ⅰ	杉山 清彦	2	A			
31M220-0952S	31D220-0952S	アジア社会比較発展論Ⅰ	田原 史起	2	S	火4	8-422	
31M220-0963S	31D220-0963S	アジア社会比較発展論Ⅱ	有田 伸	2	S	水3	社会科学研究所 3階308号室	人文社会系合併
31M220-0963A	31D220-0963A	アジア社会比較発展論Ⅱ	有田 伸	2	A			

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2022年度時間割(大学総合文化研究科)

地域文化研究専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M220-0972S	31D220-0972S	アジア太平洋文化交流論Ⅰ	岡田 泰平	2	S	月5	14-605	
31M220-0972A	31D220-0972A	アジア太平洋文化交流論Ⅰ	岡田 泰平	2	A			
31M220-0985S	31D220-0985S	アジア太平洋文化交流論Ⅱ	山口 輝臣	2	S	水4	14-605	
31M220-0985A	31D220-0985A	アジア太平洋文化交流論Ⅱ	山口 輝臣	2	A			
31M220-0986S	31D220-0986S	アジア太平洋文化交流論Ⅱ	高山 大毅	2	S	月2	14-706	
31M220-0986A	31D220-0986A	アジア太平洋文化交流論Ⅱ	高山 大毅	2	A			
31M220-0995S	31D220-0995S	アジア太平洋地域文化演習Ⅰ	岩月 純一	2	S	水4	8-113	
31M220-0995A	31D220-0995A	アジア太平洋地域文化演習Ⅰ	岩月 純一	2	A			
31M220-0996S	31D220-0996S	アジア太平洋地域文化演習Ⅰ	月脚 達彦	2	S	水5	8-112	
31M220-0996A	31D220-0996A	アジア太平洋地域文化演習Ⅰ	月脚 達彦	2	A			
31M220-1007S	31D220-1007S	アジア太平洋地域文化演習Ⅱ	松田 康博	2	S1	月3 月4	東文研3F 大会議室	学部・法学部・ 法学政治学合併
31M220-1012A	31D220-1012A	アジア太平洋地域文化演習Ⅲ	阿古 智子	2	A			
31M220-1019S	31D220-1019S	アジア太平洋地域文化演習Ⅲ	高橋 昭雄	2	S	水4	本郷国際学術総合 研究棟 517演習室	経済学合併
31M220-1025S	31D220-1025S	アジア太平洋地域文化演習Ⅳ	渡辺 美季	2	S	火2	14-605	
31M220-1025A	31D220-1025A	アジア太平洋地域文化演習Ⅳ	渡辺 美季	2	A			
31M220-1026S	31D220-1026S	アジア太平洋地域文化演習Ⅳ	外村 大	2	S	火3	8-208	
31M220-1112S	31D220-1112S	環インド洋文化交流論Ⅰ	井坂 理徳	2	S	木2	14-501A	
31M220-1112A	31D220-1112A	環インド洋文化交流論Ⅰ	井坂 理徳	2	A			
31M220-1143S	31D220-1143S	通文化研究基礎論Ⅱ	菅 豊	2	S	水3	本郷・東文研	
31M220-1143A	31D220-1143A	通文化研究基礎論Ⅱ	菅 豊	2	A			
31M220-1153A	31D220-1153A	環インド洋地域文化演習Ⅰ	内川 秀二	2	A			学部合併
31M220-1162A	31D220-1162A	環インド洋地域文化演習Ⅱ	小原 優貴	2	A			学部合併
31M220-1223S	31D220-1223S	アメリカ太平洋基層文化論Ⅱ	平松 彩子	2	S	金2	8-317	
31M220-1223A	31D220-1223A	アメリカ太平洋基層文化論Ⅱ	平松 彩子	2	A			
31M220-1232A	31D220-1232A	アメリカ太平洋文化交流論Ⅰ	橋川 健竜	2	A			
31M220-1242S	31D220-1242S	アメリカ太平洋文化交流論Ⅱ	中野 耕太郎	2	S	水5	8-207	
31M220-1242A	31D220-1242A	アメリカ太平洋文化交流論Ⅱ	中野 耕太郎	2	A			
31M220-1253S	31D220-1253S	アメリカ太平洋地域文化演習Ⅰ	ゴールドスタイン, デイヴィッド	2	S	木3	8-207	
31M220-1262A	31D220-1262A	アメリカ太平洋地域文化演習Ⅱ	未定	2	A			
31M220-1332S	31D220-1332S	地域文化研究特殊研究Ⅰ	星埜 守之	2	S	月5	21KOMCEE West K302	
31M220-1335A	31D220-1335A	地域文化研究特殊研究Ⅰ	野田 真里	2	A			学部合併
31M220-1345A	31D220-1345A	地域文化研究特殊研究Ⅱ	朴 正鎮	2	A			学部合併
31M220-1352S	31D220-1352S	地域文化研究特殊研究Ⅲ	河原 ノリエ	2	S	水6	東文研 第一会議室	医学系合併
	31D220-1354S	地域文化研究特殊研究Ⅲ	カルティカ, ダイアナ	2	S	水3	12-1221	
31M220-1365S	31D220-1365S	地域文化研究特殊研究Ⅳ	クーショ, エルヴェ	2	S	火5	1-108	学部合併
31M220-1376S	31D220-1376S	地域文化研究特殊研究Ⅴ	宮下 雄一郎	2	S	木3	8-324	学部合併
31M220-1378A	31D220-1378A	地域文化研究特殊研究Ⅴ	ヘットリング, マンフレート	2	A			学部合併
31M220-1383A	31D220-1383A	地域文化研究特殊研究Ⅵ	ドウルマジュール, ラウル	2	A			学部合併
31M220-1384S	31D220-1384S	地域文化研究特殊研究Ⅵ	フェルトハイゼン, マルティナー	2	S	集中		学部合併
31M220-1385S	31D220-1385S	地域文化研究特殊研究Ⅵ	オネキンク, ダヴヴィト	2	S	集中		学部合併
31M220-1506S	31D220-1506S	地域文化研究特殊研究Ⅶ	宮地 隆廣	1	S2	火2	14-407	学部合併

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2022年度時間割(大学総合文化研究科)

地域文化研究専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M220-1390S		地域文化研究演習Ⅰ	各教員	2	S			
31M220-1390A		地域文化研究演習Ⅰ	各教員	2	A			
31M220-1400S		地域文化研究演習Ⅱ	各教員	2	S			
31M220-1400A		地域文化研究演習Ⅱ	各教員	2	A			
	31D220-3010S	地域文化研究特別演習Ⅰ	各教員	2	S			
	31D220-3010A	地域文化研究特別演習Ⅰ	各教員	2	A			
	31D220-3020S	地域文化研究特別演習Ⅱ	各教員	2	S			
	31D220-3020A	地域文化研究特別演習Ⅱ	各教員	2	A			

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 修士課程の論文指導科目「地域文化研究演習Ⅰ・Ⅱ」は、各学期2単位で開講し、それぞれ4単位を上限として履修できる。
ただし、演習Ⅱは演習Ⅰを4単位取得してから履修できるものとする。
3. 博士課程の論文指導科目「地域文化研究特別演習Ⅰ・Ⅱ」は、各学期2単位で開講し、それぞれ4単位を上限として履修できる。
ただし、演習Ⅱは演習Ⅰを4単位取得してから履修できるものとする。
4. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
5. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。

2022年度時間割(大学院総合文化研究科)

国際社会科学専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M230-0011S	31D230-0011S	国際開発論Ⅰ	受田 宏之	2	S	水3	8-324	
31M230-0012S	31D230-0012S	国際開発論Ⅰ	中西 徹	2	S	金5	8-206	経済学合併
31M230-0020A	31D230-0020A	国際開発論Ⅱ	鍾 非	2	A			
31M230-0021A	31D230-0021A	国際開発論Ⅱ	澤田 康幸	2	A2			経済学・公共政策合併
31M230-0022A	31D230-0022A	国際開発論Ⅱ	佐藤 仁	2	A1			公共政策・新領域合併
31M230-0032S	31D230-0032S	国際交流論Ⅰ	遠藤 貢	2	S	火4	8-210	
31M230-0040S	31D230-0040S	国際交流論Ⅱ	キハラハント 愛	2	S	水2	8-210	
31M230-0050A	31D230-0050A	国際経済協力論Ⅰ	竹野 太三	2	A	金4		
31M230-0052S	31D230-0052S	国際経済協力論Ⅰ	清水 剛	2	S	火3	8-317	
31M230-0060S	31D230-0060S	国際経済協力論Ⅱ	岡地 迪尚	2	S	金3	8-113	
31M230-0070A	31D230-0070A	国際社会統合論Ⅰ	後藤 春美	2	A			
31M230-0071S	31D230-0071S	国際社会統合論Ⅰ	森井 裕一	2	S	月3	8-317	
31M230-0072S	31D230-0072S	国際社会統合論Ⅰ	鶴見 太郎	2	S	月2	8-112	
31M230-0081A	31D230-0081A	国際社会統合論Ⅱ	森井 裕一	2	A			
31M230-0130A	31D230-0130A	国際協力論演習Ⅰ	中西 徹	2	A	金5		経済学合併
31M230-0131S	31D230-0131S	国際協力論演習Ⅰ	東 大作	2	S	木5	21KOMCEE East K212	
31M230-0132A	31D230-0132A	国際協力論演習Ⅰ	受田 宏之	2	A	水3		
31M230-0133S	31D230-0133S	国際協力論演習Ⅰ	鍾 非	2	S	火2	8-206	
31M230-0134A	31D230-0134A	国際協力論演習Ⅰ	鶴見 太郎	2	A			
31M230-0140S	31D230-0140S	国際協力論演習Ⅱ	後藤 春美	2	S	火5	8-320	学部合併
31M230-0141A	31D230-0141A	国際協力論演習Ⅱ	小川 浩之	2	A			
31M230-0142A	31D230-0142A	国際協力論演習Ⅱ	関谷 雄一	2	A			
31M230-0143S	31D230-0143S	国際協力論演習Ⅱ	竹野 太三	2	S	金4	8-317	
31M230-0150A	31D230-0150A	国際協力論実験実習Ⅰ	遠藤 貢	2	A			
31M230-0162A	31D230-0162A	国際協力論実験実習Ⅱ	清水 剛	2	A			
31M230-0171A	31D230-0171A	国際協力論実験実習Ⅲ	岡地 迪尚	2	A			
31M230-0310S	31D230-0310S	国際関係史Ⅰ	川島 真	2	S	火5	8-210	
31M230-0321A	31D230-0321A	国際関係史Ⅱ	酒井 哲哉	2	A			
31M230-0330S	31D230-0330S	国際政治経済論Ⅰ	石田 淳	2	S	金2	8-322	
31M230-0340S	31D230-0340S	国際政治経済論Ⅱ	湯川 拓	2	S	月2	11-1109	
31M230-0341S	31D230-0341S	国際政治経済論Ⅱ	吉本 郁	2	S	月5	8-113	
31M230-0350S	31D230-0350S	国際関係法Ⅰ	北村 朋史	2	S	火5	8-207	
31M230-0351A	31D230-0351A	国際関係法Ⅰ	小粥 太郎	2	A			公共政策合併
31M230-0352S	31D230-0352S	国際関係法Ⅰ	西村 弓	2	S	火3	8-420	
31M230-0360A	31D230-0360A	国際関係法Ⅱ	中島 啓	2	A	木2		法学政治学合併
31M230-0361A	31D230-0361A	国際関係法Ⅱ	北村 朋史	2	A			
31M230-0370S	31D230-0370S	国際社会動態論Ⅰ	伊藤 武	2	S	金3		法学政治学合併
31M230-0371S	31D230-0371S	国際社会動態論Ⅰ	石田 勇治	2	S	金3	8-321	
31M230-0371A	31D230-0371A	国際社会動態論Ⅰ	石田 勇治	2	A			
31M230-0390S	31D230-0390S	世界システム論Ⅰ	阪本 拓人	2	S	月4	8-205	

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2022年度時間割(大学院総合文化研究科)

国際社会科学専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M230-0410A	31D230-0410A	比較現代政治Ⅰ	和田 毅	2	A			
31M230-0421A	31D230-0421A	比較現代政治Ⅱ	木宮 正史	2	A			
31M230-0422A	31D230-0422A	比較現代政治Ⅱ	マッケルウェイン ケネス	2	A			法学部・法学政治学・公共 政策・学際情報学府合併
31M230-0431S	31D230-0431S	国際関係論演習Ⅰ	酒井 哲哉	2	S	月3	8-209	
31M230-0432A	31D230-0432A	国際関係論演習Ⅰ	川島 真	2	A			
31M230-0440S		国際関係論演習Ⅱ	藤澤 巖	2	S	木2	8-210	学部合併
31M230-0442A	31D230-0442A	国際関係論演習Ⅱ	小粥 太郎	2	A			学部合併
31M230-0450S	31D230-0450S	国際関係論演習Ⅲ	東島 雅昌	2	S	集中		学部合併
31M230-0452A	31D230-0452A	国際関係論演習Ⅲ	西村 弓	2	A			法学政治学合併
31M230-0460A	31D230-0460A	国際関係論実験実習Ⅰ	石田 淳	2	A	金2		法学政治学合併
31M230-0461A	31D230-0461A	国際関係論実験実習Ⅰ	吉本 郁	2	A			
31M230-0462A	31D230-0462A	国際関係論実験実習Ⅰ	湯川 拓	2	A			
31M230-0470A	31D230-0470A	国際関係論実験実習Ⅱ	阪本 拓人	2	A	金4		学部合併
31M230-0471A		国際関係論実験実習Ⅱ	西村 弓	2	A			学部合併
31M230-0610S	31D230-0610S	日本政治分析Ⅰ	内山 融	2	S	木3	8-205	法学政治学合併
31M230-0620S	31D230-0620S	日本政治分析Ⅱ	加藤 淳子	2	S	水5	法学政治学系総合 教育棟203号室	法学政治学・公共政策合併
31M230-0621S	31D230-0621S	日本政治分析Ⅱ	鹿毛 利枝子	2	S	火2	11-1109	学部・法学政治学合併
31M230-0650S	31D230-0650S	公共哲学Ⅰ	井上 彰	2	S	水5	8-320	
31M230-0660S	31D230-0660S	公共哲学Ⅱ	山本 芳久	2	S	火2	14-708	学部合併
31M230-0681S	31D230-0681S	現代法政策論Ⅱ	福岡 安都子	2	S	水5	1-120	学部・法学政治学合併
31M230-0700A	31D230-0700A	コミュニティ形成論Ⅱ	瀬地山 角	2	A			
31M230-0710A	31D230-0710A	公共政策論演習Ⅰ	山本 芳久	2	A			学部合併
31M230-0711A	31D230-0711A	公共政策論演習Ⅰ	井上 彰	2	A	水5		
31M230-0720A	31D230-0720A	公共政策論演習Ⅱ	福岡 安都子	2	A			学部合併
31M230-0730A	31D230-0730A	公共政策論実験実習Ⅰ	鹿毛 利枝子	2	A			
31M230-0742S	31D230-0742S	公共政策論実験実習Ⅱ	瀬地山 角	2	S	月5	1-153	
31M230-0750S	31D230-0750S	公共政策論実験実習Ⅲ	橋本 摂子	2	S	火4	8-207	
31M230-0920A	31D230-0920A	現代社会論Ⅱ	高見 典和	2	A			
31M230-0941S	31D230-0941S	情報技術環境論Ⅱ	佐藤 俊樹	2	S	水5	1-150	
31M230-0950A	31D230-0950A	計量社会科学Ⅰ	藤原 翔	2	A			
31M230-0960S	31D230-0960S	計量社会科学Ⅱ	倉田 博史	2	S	月5	8-112	
31M230-0971A	31D230-0971A	比較社会論Ⅰ	市野川 容孝	2	A			
31M230-0990S	31D230-0990S	社会制度変動論Ⅰ	馬路 智仁	2	S	金3	11-1109	学部合併
31M230-1000S	31D230-1000S	社会制度変動論Ⅱ	森 政稔	2	S	火5	8-113	
31M230-1011S	31D230-1011S	関連社会科学演習Ⅰ	高見 典和	2	S	火5	12-1214	
31M230-1012A	31D230-1012A	関連社会科学演習Ⅰ	馬路 智仁	2	A			学部合併
31M230-1021A	31D230-1021A	関連社会科学演習Ⅱ	阿古 智子	2	A			
31M230-1022S	31D230-1022S	関連社会科学演習Ⅱ	市野川 容孝	2	S	水4	8-320	
31M230-1031A	31D230-1031A	関連社会科学演習Ⅲ	森 政稔	2	A			
31M230-1041A	31D230-1041A	関連社会科学実験実習Ⅰ	佐藤 俊樹	2	A			

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2022年度時間割(大学院総合文化研究科)

国際社会科学専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M230-1042S	31D230-1042S	国際社会科学実験実習Ⅰ	市野川 容孝	2	S	金5	8-207	
31M230-1043S	31D230-1043S	国際社会科学実験実習Ⅰ	河合 玲一郎	2	S1	月4	12-1231	学部合併
31M230-1044S	31D230-1044S	国際社会科学実験実習Ⅰ	河合 玲一郎	2	S2	月4	12-1231	学部合併
31M230-1050S	31D230-1050S	国際社会科学実験実習Ⅱ	市野川 容孝	2	S	集中		
31M230-1051A	31D230-1051A	国際社会科学実験実習Ⅱ	倉田 博史	2	A			経済学合併
31M230-1052S	31D230-1052S	国際社会科学実験実習Ⅱ	佐藤 俊樹	2	S	集中		
31M230-1052A	31D230-1052A	国際社会科学実験実習Ⅱ	佐藤 俊樹	2	A	集中		
31M230-1053A	31D230-1053A	国際社会科学実験実習Ⅱ	市野川 容孝	2	A			
31M230-1110A	31D230-1110A	国際社会科学特別講義Ⅰ	Kerby Clado Alvarez	2	A	集中		
31M230-1111S	31D230-1111S	国際社会科学特別講義Ⅰ	金 暎根	2	S	集中		
31M230-1121S	31D230-1121S	国際社会科学特別講義Ⅱ	今井 耕介	2	S	集中		学部・法学部・法学政治学・公共政策合併
31M230-1122S	31D230-1122S	国際社会科学特別講義Ⅱ	内尾 太一	2	S	火2	8-113	
31M230-1142S	31D230-1142S	国際社会科学特別講義Ⅳ	栗栖 薫子	2	S	集中		
31M230-1143S	31D230-1143S	国際社会科学特別講義Ⅳ	宮崎 成人	2	S	火5	21KOMCEE East K212	学部合併
31M230-1144S	31D230-1144S	国際社会科学特別講義Ⅳ	橋本 栄莉	2	S	火2	11-1103	学部合併
31M230-1146A	31D230-1146A	国際社会科学特別講義Ⅳ	未定	2	A			学部合併
31M230-1151T	31D230-1151T	国際社会科学特殊研究Ⅰ	コース主任	4	T			
31M230-1152T	31D230-1152T	国際社会科学特殊研究Ⅰ	コース主任	4	T			
31M230-1161T	31D230-1161T	国際社会科学特殊研究Ⅱ	コース主任	4	T			
31M230-1172S	31D230-1172S	国際社会科学特殊研究Ⅲ	市野川 容孝	2	S	集中		学部合併
31M230-1172A	31D230-1172A	国際社会科学特殊研究Ⅲ	市野川 容孝	2	A	集中		学部合併
31M230-1182S		国際社会科学特殊研究Ⅳ	橋本 摂子	2	S	水2	8-207	学部合併
31M230-1183S		国際社会科学特殊研究Ⅳ	内山 融	2	S	金4	1-120	学部合併
31M230-1186S		国際社会科学特殊研究Ⅳ	網谷 壮介	2	S	月3	8-302	学部合併
31M230-1210A	31D230-1210A	国際社会科学特殊研究Ⅴ	湯川 拓	4	A			学部合併
31M230-1211S	31D230-1211S	国際社会科学特殊研究Ⅴ	北村 朋史	4	S	火4・水3	21KOMCEE East K212	学部合併
31M230-1212A	31D230-1212A	国際社会科学特殊研究Ⅴ	竹野 太三	4	A			学部合併
31M230-1190S		国際社会科学演習Ⅰ	各教員	2	S			
31M230-1190A		国際社会科学演習Ⅰ	各教員	2	A			
31M230-1200S		国際社会科学演習Ⅱ	各教員	2	S			
31M230-1200A		国際社会科学演習Ⅱ	各教員	2	A			
	31D230-3010S	国際社会科学特別演習Ⅰ	各教員	2	S			
	31D230-3010A	国際社会科学特別演習Ⅰ	各教員	2	A			
	31D230-3020S	国際社会科学特別演習Ⅱ	各教員	2	S			
	31D230-3020A	国際社会科学特別演習Ⅱ	各教員	2	A			

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 修士課程の論文指導科目「国際社会科学演習Ⅰ・Ⅱ」は、各学期2単位で開講し、それぞれ4単位を上限として履修できる。
ただし、演習Ⅱは演習Ⅰを4単位取得してから履修できるものとする。
3. 博士課程の論文指導科目「国際社会科学特別演習Ⅰ・Ⅱ」は、各学期2単位で開講し、それぞれ4単位を上限として履修できる。
ただし、演習Ⅱは演習Ⅰを4単位取得してから履修できるものとする。
4. 日程が決まっている集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
5. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2022年度時間割(大学院総合文化研究科)

広域科学専攻(生命環境科学系)

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M281-0041A	31D281-0041A	環境適応機構論Ⅱ	岡田 由紀	2	A	集中		
31M281-0050A	31D281-0050A	生体協同論Ⅰ	若杉 桂輔	2	A			
31M281-0070T	31D281-0070T	環境応答論演習Ⅰ	加納 純子	2	T	水2	16-107	
31M281-0080T	31D281-0080T	環境応答論演習Ⅱ	晝間 敬	2	T	金3		
31M281-0081T	31D281-0081T	環境応答論演習Ⅱ	阿部 光知	2	T	火3	15-316	
31M281-0082T	31D281-0082T	環境応答論演習Ⅱ	渡邊 雄一郎	2	T	月2		
31M281-0090T	31D281-0090T	環境応答論演習Ⅲ	若杉 桂輔	2	T	水1・水2	3-114	
31M281-0211A	31D281-0211A	情報分子構造論Ⅰ	吉本 敬太郎	2	A			学部合併
31M281-0220S	31D281-0220S	情報分子構造論Ⅱ	市橋 伯一	2	S	月1	16-126・127	学部合併
31M281-0240A	31D281-0240A	情報伝達機構論Ⅱ	和田 元	2	A			
31M281-0270S	31D281-0270S	細胞ダイナミクス論Ⅰ	坪井 貴司	2	S	集中		
31M281-0291T	31D281-0291T	生命情報学演習Ⅰ	市橋 伯一	2	T	月2		
31M281-0293T	31D281-0293T	生命情報学演習Ⅰ	吉本 敬太郎	2	T	月1		
31M281-0301T	31D281-0301T	生命情報学演習Ⅱ	和田 元	2	T	火2		
31M281-0302T	31D281-0302T	生命情報学演習Ⅱ	矢島 潤一郎	2	T	月1		
31M281-0310T	31D281-0310T	生命情報学演習Ⅲ	太田 邦史	2	T	金2	3-113	
31M281-0312T	31D281-0312T	生命情報学演習Ⅲ	白髭 克彦	2	T	月2	定量研総合研究棟 B104	
31M281-0320T	31D281-0320T	生命情報学演習Ⅳ	坪井 貴司	2	T	水2		夏学期から受講すること
31M281-0321T	31D281-0321T	生命情報学演習Ⅳ	大杉 美穂	2	T	水1		
31M281-0410S	31D281-0410S	生体構造ダイナミクス論Ⅰ	新井 宗仁	2	S	月5	16-126・127	学部合併
31M281-0420A	31D281-0420A	生体構造ダイナミクス論Ⅱ	北西 卓磨	2	A	月1		
31M281-0430A	31D281-0430A	生体高次機構論Ⅰ	末次 憲之	2	A	集中		
31M281-0440S	31D281-0440S	生体高次機構論Ⅱ	佐藤 健	2	S	金3	16-126・127	学部合併
31M281-0450A	31D281-0450A	生体機能設計学Ⅰ	加藤 英明	2	A			学部合併
31M281-0460A	31D281-0460A	生体機能設計学Ⅱ	竹内 昌治	2	A	集中		
31M281-0470A	31D281-0470A	生命機能論Ⅰ	佐藤 守俊	2	A			学部合併
31M281-0490T	31D281-0490T	生命機能論演習Ⅰ	新井 宗仁	2	T	火2	16-624	
31M281-0491T	31D281-0491T	生命機能論演習Ⅰ	北西 卓磨	2	T	月2	3-007	
31M281-0492T	31D281-0492T	生命機能論演習Ⅰ	道上 達男	2	T	金3	3-113	
31M281-0500T	31D281-0500T	生命機能論演習Ⅱ	加藤 英明	2	T	月1・月2	T-302	
31M281-0501T	31D281-0501T	生命機能論演習Ⅱ	佐藤 健	2	T	月1・月2	16-721	
31M281-0502T	31D281-0502T	生命機能論演習Ⅱ	林 勇樹	2	T	金2		
31M281-0510T	31D281-0510T	生命機能論演習Ⅲ	佐藤 守俊 河野 風雲	2	T	土1・土2		
31M281-0511T	31D281-0511T	生命機能論演習Ⅲ	竹内 昌治	2	T	火3		
31M281-0520T	31D281-0520T	生命機能論演習Ⅳ	末次 憲之	2	T	水2	15-309A	
31M281-0610S	31D281-0610S	運動エネルギー論Ⅰ	今井 一博	2	S	火3	3-114	
31M281-0620S	31D281-0620S	運動エネルギー論Ⅱ	福井 尚志	2	S	月3	16-109	学部合併
31M281-0630A	31D281-0630A	運動機能論Ⅰ	柳原 大	2	A			
31M281-0660A	31D281-0660A	生体動作制御学Ⅱ	久保 啓太郎	2	A			
31M281-0670S	31D281-0670S	運動適応科学演習Ⅰ	今井 一博	2	S	木3	3-114	

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2022年度時間割(大学院総合文化研究科)

広域科学専攻(生命環境科学系)

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M281-0671A	31D281-0671A	運動適応科学演習Ⅰ	福井 尚志	2	A	金3	9-102	
31M281-0680S	31D281-0680S	運動適応科学演習Ⅱ	柳原 大	2	S	火1	9-102	
31M281-0681A	31D281-0681A	運動適応科学演習Ⅱ	寺田 新	2	A			
31M281-0690A	31D281-0690A	運動適応科学演習Ⅲ	竹下 大介	2	A			
31M281-0691S	31D281-0691S	運動適応科学演習Ⅲ	久保 啓太郎	2	S	月1	9-102	
31M281-0700A	31D281-0700A	運動適応科学演習Ⅳ	高橋 祐美子	2	A			
31M281-0701A	31D281-0701A	運動適応科学演習Ⅳ	八田 秀雄	2	A	金2		
31M281-0810S	31D281-0810S	基礎行動学Ⅰ	中澤 公孝	2	S	金5		
31M281-0830A	31D281-0830A	認知機構論Ⅰ	本吉 勇	2	A			学部合併
31M281-0850S	31D281-0850S	比較行動学Ⅰ	工藤 和俊	2	S	水2	9-セミナー室	
31M281-0851S	31D281-0851S	比較行動学Ⅰ	香田 啓貴	2	S	水3	3-113	学部合併
31M281-0871A	31D281-0871A	行動適応論Ⅰ	佐々木 一茂	2	A			
31M281-0890A	31D281-0890A	認知行動科学	石垣 琢磨	2	A	木2		
31M281-0900T	31D281-0900T	認知行動科学演習Ⅰ	本吉 勇	2	T	金3	3-116	人文社会系合併
31M281-0901S	31D281-0901S	認知行動科学演習Ⅰ	佐々木 一茂	2	S	月5	9-セミナー室	
31M281-0902T	31D281-0902T	認知行動科学演習Ⅰ	吉岡 伸輔	2	T	月4	9-セミナー室	夏学期から受講すること
31M281-0911T	31D281-0911T	認知行動科学演習Ⅱ	香田 啓貴	2	T	金1		
31M281-0912T	31D281-0912T	認知行動科学演習Ⅱ	四本 裕子	2	T	木1	2-101	人文社会系合併
31M281-0913T	31D281-0913T	認知行動科学演習Ⅱ	石垣 琢磨	2	T	木1	2-109	
31M281-0914T	31D281-0914T	認知行動科学演習Ⅱ	小池 進介	2	T	金3	1732	
31M281-0915T	31D281-0915T	認知行動科学演習Ⅱ	中村 優子	2	T	金1	1733	
31M281-0920T	31D281-0920T	認知行動科学演習Ⅲ	工藤 和俊	2	T	水4	9-セミナー室	
31M281-0921S	31D281-0921S	認知行動科学演習Ⅲ	中澤公孝・寺田 新	2	S	集中	9-セミナー室	日程についてはシラバスを確認すること
31M281-0922T	31D281-0922T	認知行動科学演習Ⅲ	竹下 大介	2	T	火5		
31M281-0923A	31D281-0923A	認知行動科学演習Ⅲ	佐々木 一茂	2	A	集中		
31M281-1021S	31D281-1021S	生命環境科学特別講義Ⅱ	木村 幸太郎	2	S	集中		学部合併
31M281-1031A	31D281-1031A	生命環境科学特別講義Ⅲ	丹野 義彦	2	A			学部合併
31M281-1040A	31D281-1040A	生命環境科学特別講義Ⅳ	古川 茂人	2	A			学部合併
31M281-1050S	31D281-1050S	生命環境科学特別講義Ⅴ	中村 渉	2	S	集中		学部合併
31M281-1060A	31D281-1060A	生命環境科学特別講義Ⅵ	木阪 智彦	2	A	集中		学部合併
31M281-1100A	31D281-1100A	生命環境科学特殊講義Ⅱ	矢島 潤一郎	2	A			
31M281-1110A	31D281-1110A	生命環境科学特殊講義Ⅲ	寺田 新	2	A			
31M281-1111A	31D281-1111A	生命環境科学特殊講義Ⅲ	竹下 大介	2	A			
31M281-1121S	31D281-1121S	生命環境科学特殊講義Ⅳ	吉岡 伸輔	2	S	月3	9-セミナー室	
31M281-1130A	31D281-1130A	生命環境科学特殊講義Ⅴ	八田 秀雄	2	A	木2	9-209	
31M281-1131A	31D281-1131A	生命環境科学特殊講義Ⅴ	高橋 祐美子	2	A			
31M281-1160A	31D281-1160A	生命環境科学特殊講義Ⅷ	白髭 克彦	2	A	集中		
31M281-1241S	31D281-1241S	生命環境科学特別講義Ⅹ	進矢 正宏	2	S	集中		
31M281-1250S	31D281-1250S	生命環境科学特別講義ⅩⅠ	福井 尚志	2	S	集中		学部合併
31M281-1287A	31D281-1287A	進化認知科学	香田 啓貴	2	A	集中		

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2022年度時間割(大学院総合文化研究科)

広域科学専攻(生命環境科学系)

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
	31D281-1340S	生命環境科学特別講義XIV	道上 達男	2	S	-		ジョブ型インターンシップ科目
	31D281-1340A	生命環境科学特別講義XIV	道上 達男	2	A	-		ジョブ型インターンシップ科目
31M281-1350S	31D281-1350S	生命環境科学特別講義XV	石野 智子	1	S	集中		学部合併
	31D281-1380S	生命環境科学特別講義XVIII	道上 達男	1	S	-		ジョブ型インターンシップ科目
	31D281-1380A	生命環境科学特別講義XVIII	道上 達男	1	A	-		ジョブ型インターンシップ科目
31M281-1170S		生命環境科学特殊研究I	各教員	4	S			修士1年・必修 いずれかのセメスターで1度履修すること
31M281-1170A		生命環境科学特殊研究I	各教員	4	A			
31M281-1180S		生命環境科学特殊研究II	各教員	4	S			修士1年・必修 いずれかのセメスターで1度履修すること
31M281-1180A		生命環境科学特殊研究II	各教員	4	A			
31M281-1190S		生命環境科学特殊研究III	各教員	4	S			修士2年・必修 いずれかのセメスターで1度履修すること
31M281-1190A		生命環境科学特殊研究III	各教員	4	A			
31M281-1200S		生命環境科学特殊研究IV	各教員	4	S			修士2年・必修 いずれかのセメスターで1度履修すること
31M281-1200A		生命環境科学特殊研究IV	各教員	4	A			
31M281-1210S		生命環境科学演習I	各教員	1	S			修士1年・必修
31M281-1210A		生命環境科学演習I	各教員	1	A			修士1年・必修
31M281-1220S		生命環境科学演習II	各教員	1	S			修士2年・必修
31M281-1220A		生命環境科学演習II	各教員	1	A			修士2年・必修
	31D281-2010S	広域科学特別研究I	各教員	2	S			博士1年・必修
	31D281-2010A	広域科学特別研究I	各教員	2	A			博士1年・必修
	31D281-2020S	広域科学特別研究II	各教員	2	S			博士2年・必修
	31D281-2020A	広域科学特別研究II	各教員	2	A			博士2年・必修
	31D281-2030S	広域科学特別研究III	各教員	2	S			博士3年・必修
	31D281-2030A	広域科学特別研究III	各教員	2	A			博士3年・必修
	31D281-3010S	広域科学特別演習I	各教員	1	S			博士1年・必修
	31D281-3010A	広域科学特別演習I	各教員	1	A			博士1年・必修
	31D281-3020S	広域科学特別演習II	各教員	1	S			博士2年・必修
	31D281-3020A	広域科学特別演習II	各教員	1	A			博士2年・必修
	31D281-3030S	広域科学特別演習III	各教員	1	S			博士3年・必修
	31D281-3030A	広域科学特別演習III	各教員	1	A			博士3年・必修

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 修士課程の「生命環境科学特殊研究I～IV」の計16単位、「生命環境科学演習I・II」の計4単位は必修科目なので必ず履修すること。履修にあたっては、以下の点に留意すること。
 - (1) 生命環境科学特殊研究はIからIV、生命環境科学演習はI・IIの番号順に履修すること。
 - (2) 各セメスターにつき履修登録できるのは、生命環境科学特殊研究、生命環境科学演習それぞれ1科目のみである。
3. 博士課程の「広域科学特別研究I～III」の計12単位、「広域科学特別演習I～III」の計6単位は必修科目なので必ず履修すること。履修にあたっては、以下の点に留意すること。
 - (1) 広域科学特別研究、広域科学特別演習ともにI～IIIの番号順に履修すること。
 - (2) 各セメスターにつき履修登録できるのは、広域科学特別研究、広域科学特別演習それぞれ1科目のみである。
4. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
5. 教室欄の○ー○○○は、(号館)ー(部屋番号)を表す。
6. 生命環境科学特別講義I～XVIIIのうち担当教員が異なる場合は同一科目の重複履修を認める。

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2022年度時間割(大学院総合文化研究科)

広域科学専攻(広域システム科学系)

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M282-0010A	31D282-0010A	システム理論Ⅰ	小河 正基	2	A			学部合併
31M282-0020A	31D282-0020A	システム理論Ⅱ	松島 慎	2	A			学部合併
31M282-0030S	31D282-0030S	離散系システム論Ⅰ	舘 知宏	2	S	月5	15-104	学部合併
31M282-0040A	31D282-0040A	離散系システム論Ⅱ	森畑 明昌	2	A			学部合併
31M282-0050S	31D282-0050S	非線形システム論Ⅰ	諏訪 雄大	2	S	月3	15-106	
31M282-0110S	31D282-0110S	基礎システム学輪講Ⅲ	鈴木 建	1	S	-		学部合併、要履修申込 (詳細はUTAS参照)
31M282-0120A	31D282-0120A	基礎システム学輪講Ⅳ	鈴木 建	1	A			学部合併、要履修申込 (詳細はUTAS参照)
31M282-0130S	31D282-0130S	基礎システム学輪講Ⅴ	鈴木 建	1	S	-		学部合併、要履修申込 (詳細はUTAS参照)
31M282-0140A	31D282-0140A	基礎システム学輪講Ⅵ	鈴木 建	1	A			学部合併、要履修申込 (詳細はUTAS参照)
31M282-0150S	31D282-0150S	基礎システム学輪講Ⅶ	成田 憲保	1	S	-		学部合併、要履修申込 (詳細はUTAS参照)
31M282-0160A	31D282-0160A	基礎システム学輪講Ⅷ	成田 憲保	1	A			学部合併、要履修申込 (詳細はUTAS参照)
31M282-0170S	31D282-0170S	基礎システム学輪講Ⅸ	松島 慎	1	S	-		要履修申込 (詳細はUTAS参照)
31M282-0180A	31D282-0180A	基礎システム学輪講Ⅹ	松島 慎	1	A			要履修申込 (詳細はUTAS参照)
31M282-0240S	31D282-0240S	情報組織論Ⅱ	山口 泰	2	S	水3	15-106	
31M282-0250S	31D282-0250S	情報組織論Ⅲ	金井 崇	2	S	月4	15-104	学部合併
31M282-0260S	31D282-0260S	応用情報論Ⅰ	福永 アレックス	2	S	金4	12-1214	学部合併
31M282-0270A	31D282-0270A	応用情報論Ⅱ	開 一夫	2	A			学部合併
31M282-0280A	31D282-0280A	応用情報論Ⅲ	植田 一博	2	A			
31M282-0290S	31D282-0290S	情報システム学輪講Ⅰ	山口 泰	1	S	-		学部合併、要履修申込 (詳細はUTAS参照)
31M282-0300A	31D282-0300A	情報システム学輪講Ⅱ	山口 泰	1	A			学部合併、要履修申込 (詳細はUTAS参照)
31M282-0330S	31D282-0330S	情報システム学輪講Ⅴ	植田 一博	1	S	-		
31M282-0340A	31D282-0340A	情報システム学輪講Ⅵ	植田 一博	1	A			
31M282-0350S	31D282-0350S	情報システム学輪講Ⅶ	金井 崇・金子 知通・森畑 明昌・山口 泰・品川 高廣	1	S	-		
31M282-0360A	31D282-0360A	情報システム学輪講Ⅷ	金井 崇・金子 知通・森畑 明昌・山口 泰・品川 高廣	1	A			
31M282-0410S	31D282-0410S	地球変遷論Ⅰ	小宮 剛	2	S	金2	15-106	
31M282-0440A	31D282-0440A	生物社会学Ⅱ	土畑 重人	2	A			
31M282-0570S	31D282-0570S	生物社会学Ⅲ	吉田 丈人	2	S	月2	15-104	学部合併
31M282-0480A	31D282-0480A	物質エネルギー循環論Ⅱ	瀬川 浩司	2	A			学部合併
31M282-0490S	31D282-0490S	自然体系学輪講Ⅰ	小宮 剛	1	S	-		要履修申込 (詳細はUTAS参照)
31M282-0500A	31D282-0500A	自然体系学輪講Ⅱ	小宮 剛	1	A			要履修申込 (詳細はUTAS参照)
31M282-0620S	31D282-0620S	人間環境論Ⅱ	永田 淳嗣	2	S	火3	2-202	
31M282-0630S	31D282-0630S	人間環境論Ⅲ	梶田 真	2	S	水2	2-202	
31M282-0680A	31D282-0680A	環境計画論Ⅳ	鎌倉 夏来	2	A			
31M282-0700S	31D282-0700S	空間計画論Ⅰ	舘 知宏	2	S	水2	15-104	学部合併
31M282-0720A	31D282-0720A	科学技術計画論Ⅰ	藤垣 裕子 福本 江利子	2	A			
31M282-0740S	31D282-0740S	複合系計画学輪講Ⅰ	舘 知宏	1	S	-		学部合併、要履修申込 (詳細はUTAS参照)
31M282-0750A	31D282-0750A	複合系計画学輪講Ⅱ	舘 知宏	1	A			学部合併、要履修申込 (詳細はUTAS参照)
31M282-0790A	31D282-0790A	複合系計画学輪講Ⅵ	金子 知通	1	A			学部合併、要履修申込 (詳細はUTAS参照)
31M282-0810S	31D282-0810S	広域システム科学特別講義Ⅰ	田中 耕市	1	S	集中	2-202	
31M282-0820S	31D282-0820S	広域システム科学特別講義Ⅱ	茂木 健一郎	2	S	火3	15-104	

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2022年度時間割(大学院総合文化研究科)

広域科学専攻(広域システム科学系)

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M282-0830S	31D282-0830S	広域システム科学特別講義Ⅲ	今井 倫太	1	S	集中		学部合併
31M282-0840S	31D282-0840S	広域システム科学特別講義Ⅳ	江守 正多	1	S	集中		学部合併
31M282-0910A	31D282-0910A	広域システム科学特別講義Ⅴ	下條 信輔	1	A	集中		
31M282-0850S	31D282-0850S	広域システム科学特殊講義Ⅰ	金澤 雄一郎	2	S	火1	情報教育棟 E41	学部合併
31M282-0860A	31D282-0860A	広域システム科学特殊講義Ⅱ	生駒 大洋	1	A	集中		
31M282-0880A	31D282-0880A	広域システム科学特殊講義Ⅳ	大泉 匡史	2	A			学部合併
31M282-0890S	31D282-0890S	広域システム科学特殊講義Ⅴ	大林 武	1	S	集中		
31M282-1010S		広域システム科学特殊演習Ⅰ	各教員	1	S			修士1年・必修
31M282-1010A		広域システム科学特殊演習Ⅰ	各教員	1	A			修士1年・必修
31M282-1020S		広域システム科学特殊演習Ⅱ	各教員	1	S			修士2年・必修
31M282-1020A		広域システム科学特殊演習Ⅱ	各教員	1	A			修士2年・必修
31M282-1030S		広域システム科学特殊研究Ⅰ	各教員	2	S			修士1年・必修
31M282-1030A		広域システム科学特殊研究Ⅰ	各教員	2	A			修士1年・必修
31M282-1040S		広域システム科学特殊研究Ⅱ	各教員	2	S			修士2年・必修
31M282-1040A		広域システム科学特殊研究Ⅱ	各教員	2	A			修士2年・必修
	31D282-2010S	広域科学特別研究Ⅰ	各教員	2	S			博士1年・必修
	31D282-2010A	広域科学特別研究Ⅰ	各教員	2	A			博士1年・必修
	31D282-2020S	広域科学特別研究Ⅱ	各教員	2	S			博士2年・必修
	31D282-2020A	広域科学特別研究Ⅱ	各教員	2	A			博士2年・必修
	31D282-2030S	広域科学特別研究Ⅲ	各教員	2	S			博士3年・必修
	31D282-2030A	広域科学特別研究Ⅲ	各教員	2	A			博士3年・必修
	31D282-3010S	広域科学特別演習Ⅰ	各教員	1	S			博士1年・必修
	31D282-3010A	広域科学特別演習Ⅰ	各教員	1	A			博士1年・必修
	31D282-3020S	広域科学特別演習Ⅱ	各教員	1	S			博士2年・必修
	31D282-3020A	広域科学特別演習Ⅱ	各教員	1	A			博士2年・必修
	31D282-3030S	広域科学特別演習Ⅲ	各教員	1	S			博士3年・必修
	31D282-3030A	広域科学特別演習Ⅲ	各教員	1	A			博士3年・必修

- 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
- 修士課程の「広域システム科学特殊演習Ⅰ・Ⅱ」の計4単位、「広域システム科学特殊研究Ⅰ・Ⅱ」の計8単位は必修科目なので必ず履修すること。履修にあたっては、以下の点に留意すること。
 - 広域システム科学特殊演習、広域システム科学特殊研究ともにⅠ・Ⅱの番号順に履修すること。
 - 各セメスターにつき履修登録できるのは、広域システム科学特殊演習、広域システム科学特殊研究それぞれ1科目のみである。
 例) 4月入学者は、1年次Sセメスターに「広域システム科学特殊演習Ⅰ」と「広域システム科学特殊研究Ⅰ」を履修登録、次のAセメスターに「広域システム科学特殊演習Ⅱ」と「広域システム科学特殊研究Ⅱ」を履修登録する。
 例) 10月入学者は、1年次Aセメスターに「広域システム科学特殊演習Ⅰ」と「広域システム科学特殊研究Ⅰ」を履修登録、次のSセメスターに「広域システム科学特殊演習Ⅱ」と「広域システム科学特殊研究Ⅱ」を履修登録する。
- 博士課程の「広域科学特別研究Ⅰ～Ⅲ」の計12単位、「広域科学特別演習Ⅰ～Ⅲ」の計6単位は必修科目なので必ず履修すること。履修にあたっては、以下の点に留意すること。
 - 広域科学特別研究、広域科学特別演習ともにⅠ～Ⅲの番号順に履修すること。
 - 各セメスターにつき履修登録できるのは、広域科学特別研究、広域科学特別演習それぞれ1科目のみである。
 - 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
 - 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2022年度時間割(大学院総合文化研究科)

広域科学専攻(関連基礎科学系)

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M283-0013A	31D283-0013A	科学史Ⅰ	三村 太郎	2	A			
31M283-0023A	31D283-0023A	科学史Ⅱ	橋本 毅彦	2	A			
31M283-0035S	31D283-0035S	科学史Ⅲ	廣野 喜幸	2	S	金4	14-308	
31M283-0044S	31D283-0044S	科学史Ⅳ	岡本 拓司	2	S	水3	14-308	
31M283-0055S	31D283-0055S	科学技術思想Ⅰ	橋本 毅彦	2	S	水5	14-308	
31M283-0067A	31D283-0067A	科学技術思想Ⅱ	廣野 喜幸	2	A			
31M283-0074A	31D283-0074A	科学技術思想Ⅲ	岡本 拓司	2	A			
31M283-0083S	31D283-0083S	科学技術思想Ⅳ	三村 太郎	2	S	木3	14-308	
31M283-0096A	31D283-0096A	科学哲学Ⅰ	石原 孝二	2	A			
31M283-0106S	31D283-0106S	科学哲学Ⅱ	鈴木 貴之	2	S	木2	14-708	
31M283-0115S	31D283-0115S	科学哲学Ⅲ	藤川 直也	2	S	月2	14-708	
31M283-0136S	31D283-0136S	科学技術基礎論Ⅰ	石原 孝二	2	S	金2	14-708	
31M283-0147A	31D283-0147A	科学技術基礎論Ⅱ	鈴木 貴之	2	A			
31M283-0156A	31D283-0156A	科学技術基礎論Ⅲ	藤川 直也	2	A			
31M283-0165S	31D283-0165S	科学技術基礎論Ⅳ	鈴木 晃仁	2	S	火2	本郷	学部・人文社会系合併
31M283-0166A	31D283-0166A	科学技術基礎論Ⅳ	鈴木 晃仁	2	A	火2	本郷	学部・人文社会系合併
31M283-0210S	31D283-0210S	場の量子論Ⅰ	加藤 光裕	2	S	月2	16-827	
31M283-0220A	31D283-0220A	場の量子論Ⅱ	大川 祐司	2	A			理学系合併
31M283-0960S		量子力学GⅠ	加藤 光裕	2	S	金4	16-119/129	学部合併
31M283-0970A	31D283-0970A	量子力学GⅡ	加藤 雄介	2	A			学部合併
31M283-0270S	31D283-0270S	非平衡熱統計力学	石原 秀至	2	S	水1	16-827	
31M283-0280A	31D283-0280A	繰り込み理論	福島 孝治	2	A			
31M283-0330S	31D283-0330S	量子物理学	岸根 順一郎	2	S	木4	3-119	学部合併
31M283-1460S	31D283-1460S	情報と計算の物理特論	福島 孝治	2	S	水2	16-119/129	学部合併
31M283-0360A	31D283-0360A	複雑系理論	今泉 允聡	2	A			
31M283-0370A	31D283-0370A	凝縮系の物性Ⅰ	前田 京剛	2	A			学部合併
31M283-0380S	31D283-0380S	凝縮系の物性Ⅱ	上野 和紀	2	S	金2	16-827	
31M283-0390S	31D283-0390S	凝縮系の物性Ⅲ	塩見 雄毅	2	S	木5	16-827	
31M283-0420A	31D283-0420A	応用計測学Ⅰ	松田 恭幸	2	A			
31M283-0430A	31D283-0430A	応用計測学Ⅱ	酒井 邦嘉	2	A			学部合併
31M283-1510A	31D283-1510A	計測基礎論	久我 隆弘	2	A			
31M283-0480S	31D283-0480S	分子科学基礎論	小林 広和 宮島 謙	2	S	金3	16-827	
31M283-0540S	31D283-0540S	分子動力学Ⅰ	長谷川宗良 青木 優	2	S	月3	16-827	
31M283-0550S	31D283-0550S	分子動力学Ⅱ	WOODWARD, Jonathan	2	S	火2	16-827	
31M283-0570A	31D283-0570A	分子機能学Ⅱ	豊田 太郎 内田 さやか	2	A			
31M283-0850S	31D283-0850S	環境安全学	中島 正和	2	S	集中	16-827	
31M283-1920S	31D283-1920S	生命の物理学特論Ⅱ	若本 祐一	2	S	木2	16-827	
	31D283-1500S	関連基礎科学特別講義Ⅴ	-	2	S	-	不開講	ジョブ型インターンシップ科目 (博士課程対象)
	31D283-1500A	関連基礎科学特別講義Ⅴ	-	2	A	-	不開講	ジョブ型インターンシップ科目 (博士課程対象)
31M283-1119A	31D283-1119A	関連基礎科学特別講義Ⅰ	矢貝 史樹	2	A	集中		学部合併
31M283-1134A	31D283-1134A	関連基礎科学特殊講義Ⅰ	斎藤 憲	2	A	集中		学部合併
31M283-1143S	31D283-1143S	関連基礎科学特殊講義Ⅱ	轟 孝夫	2	S	木4	1-119	学部合併

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2022年度時間割(大学院総合文化研究科)

広域科学専攻(関連基礎科学系)

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M283-1154A	31D283-1154A	関連基礎科学特殊講義Ⅲ	東 慎一郎	2	A			
31M283-1164A	31D283-1164A	関連基礎科学特殊講義Ⅳ	井頭 昌彦	2	A	集中		
31M283-1174S	31D283-1174S	関連基礎科学特殊講義Ⅴ	國友 浩	2	S	集中		
31M283-1184A	31D283-1184A	関連基礎科学特殊講義Ⅵ	坂上 貴洋	2	A	集中		学部合併
31M283-1193A	31D283-1193A	関連基礎科学特殊講義Ⅶ	増山 雄太	2	A	集中		
31M283-1204S	31D283-1204S	関連基礎科学特殊講義Ⅷ	勝藤 拓郎	2	S	集中		学部合併
31M283-1214S	31D283-1214S	関連基礎科学特殊講義Ⅸ	伏屋 雄紀	2	S	集中		学部合併
31M283-1224S	31D283-1224S	関連基礎科学特殊講義Ⅹ	生越 友樹	2	S	集中		学部合併
31M283-1234A	31D283-1234A	関連基礎科学特殊講義ⅩⅠ	笹森 貴裕	2	A	集中		学部合併
31M283-1402A	31D283-1402A	関連基礎科学特殊講義HⅠ	BUCCHI, Massimiano 岡本 拓司	1	A	集中		学部合併
	31D283-1440S	関連基礎科学特殊講義HV	-	1	S	-	不開講	ジョブ型インターンシップ科目 (博士課程対象)
	31D283-1440A	関連基礎科学特殊講義HV	-	1	A	-	不開講	ジョブ型インターンシップ科目 (博士課程対象)
31M283-1250S		関連基礎科学特殊研究Ⅰ	各教員	2	S			修士1年・必修 いずれかのセメスターで 1度履修すること
31M283-1250A		関連基礎科学特殊研究Ⅰ	各教員	2	A			
31M283-1260S		関連基礎科学特殊研究Ⅱ	各教員	2	S			修士1年・必修 いずれかのセメスターで 1度履修すること
31M283-1260A		関連基礎科学特殊研究Ⅱ	各教員	2	A			
31M283-1270S		関連基礎科学特殊研究Ⅲ	各教員	2	S			修士2年・必修 いずれかのセメスターで 1度履修すること
31M283-1270A		関連基礎科学特殊研究Ⅲ	各教員	2	A			
31M283-1280S		関連基礎科学特殊研究Ⅳ	各教員	2	S			修士2年・必修 いずれかのセメスターで 1度履修すること
31M283-1280A		関連基礎科学特殊研究Ⅳ	各教員	2	A			
31M283-1610S		関連基礎科学特殊演習Ⅰ	各教員	2	S			修士1年 (Aグループ以外のグループ では必修、いずれかのセメ スターで1度履修すること)
31M283-1610A		関連基礎科学特殊演習Ⅰ	各教員	2	A			
31M283-1620S		関連基礎科学特殊演習Ⅱ	各教員	2	S			修士1年 (Aグループ以外のグループ では必修、いずれかのセメ スターで1度履修すること)
31M283-1620A		関連基礎科学特殊演習Ⅱ	各教員	2	A			
31M283-1630S		関連基礎科学特殊演習Ⅲ	各教員	2	S			修士2年 (Aグループ以外のグループ では必修、いずれかのセメ スターで1度履修すること)
31M283-1630A		関連基礎科学特殊演習Ⅲ	各教員	2	A			
31M283-1640S		関連基礎科学特殊演習Ⅳ	各教員	2	S			修士2年 (Aグループ以外のグループ では必修、いずれかのセメ スターで1度履修すること)
31M283-1640A		関連基礎科学特殊演習Ⅳ	各教員	2	A			
31M283-1310S		関連基礎科学演習Ⅰ	各教員	2	S			修士1年・必修 SかAのうちの修士1年次の2 番目のセメスターで1度登録 すること
31M283-1310A		関連基礎科学演習Ⅰ	各教員	2	A			
31M283-1320S		関連基礎科学演習Ⅱ	各教員	2	S			修士2年・必修 SかAのうちの割り当てられた セメスターで1度登録するこ と
31M283-1320A		関連基礎科学演習Ⅱ	各教員	2	A			
	31D283-2010S	広域科学特別研究Ⅰ	各教員	2	S			博士1年・必修
	31D283-2010A	広域科学特別研究Ⅰ	各教員	2	A			博士1年・必修
	31D283-2020S	広域科学特別研究Ⅱ	各教員	2	S			博士2年・必修
	31D283-2020A	広域科学特別研究Ⅱ	各教員	2	A			博士2年・必修
	31D283-2030S	広域科学特別研究Ⅲ	各教員	2	S			博士3年・必修
	31D283-2030A	広域科学特別研究Ⅲ	各教員	2	A			博士3年・必修
	31D283-3010S	広域科学特別演習Ⅰ	各教員	1	S			博士1年(Aグループ以外の グループでは必修)
	31D283-3010A	広域科学特別演習Ⅰ	各教員	1	A			博士1年(Aグループ以外の グループでは必修)
	31D283-3020S	広域科学特別演習Ⅱ	各教員	1	S			博士2年(Aグループ以外の グループでは必修)
	31D283-3020A	広域科学特別演習Ⅱ	各教員	1	A			博士2年(Aグループ以外の グループでは必修)

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2022年度時間割(大学院総合文化研究科)

広域科学専攻(関連基礎科学系)

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
	31D283-3030S	広域科学特別演習Ⅲ	各教員	1	S			博士3年(Aグループ以外のグループでは必修)
	31D283-3030A	広域科学特別演習Ⅲ	各教員	1	A			博士3年(Aグループ以外のグループでは必修)

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 修士課程の「関連基礎科学特殊研究Ⅰ～Ⅳ」の計8単位、「関連基礎科学演習Ⅰ・Ⅱ」の計4単位は必修科目なので必ず履修すること。また、「関連基礎科学特殊演習Ⅰ～Ⅳ」の計8単位は科学技術基礎論大講座(Aグループ)以外では必ず履修すること。(「関連基礎科学特殊演習」は科学技術基礎論大講座では開講されない。)なお、上記科目の履修に際しては、以下に留意すること。
 - ・「関連基礎科学特殊研究Ⅱ」は、「同研究Ⅰ」の単位を取得した者のみ履修可。「関連基礎科学特殊演習Ⅱ」は、「同演習Ⅰ」の単位を取得した者のみ履修可。
 - ・「関連基礎科学特殊研究Ⅲ」は、「同研究Ⅱ」の単位を取得した者のみ履修可。「関連基礎科学特殊演習Ⅲ」は、「同演習Ⅱ」の単位を取得した者のみ履修可。
 - ・「関連基礎科学特殊研究Ⅳ」は、「同研究Ⅲ」の単位を取得した者のみ履修可。「関連基礎科学特殊演習Ⅳ」は、「同演習Ⅲ」の単位を取得した者のみ履修可。
 - ・「関連基礎科学演習Ⅰ・Ⅱ」の予定、割り当てなどについては関連基礎科学系の掲示板等で確認すること。
3. 博士後期課程の「広域科学特別研究Ⅰ～Ⅲ」の計12単位は必修科目なので必ず履修すること。また、「広域科学特別演習Ⅰ～Ⅲ」の計6単位は科学技術基礎論大講座(Aグループ)以外では必ず履修すること。(「広域科学特別演習」は科学技術基礎論大講座では開講されない。)
「広域科学特別研究」「広域科学特別演習」は、1つの科目名につき2つのセメスターを使って履修する。よって、1つの科目名につき、それぞれのセメスターで1度ずつ、計2度履修することとなる。
4. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
5. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。

2022年度時間割(大学院総合文化研究科)

「人間の安全保障」プログラム

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M290-0010S	31D290-0010S	人間の安全保障基礎論Ⅰ	阪本 拓人	2	S	月3	8-205	
31M290-0020A	31D290-0020A	人間の安全保障基礎論Ⅱ	星埜 守之	2	A			
31M290-0030S	31D290-0030S	紛争と和解・共生Ⅰ	黛 秋津	2	S	月2	14-501A	
31M290-0040S	31D290-0040S	紛争と和解・共生Ⅱ	遠藤 貢	2	S	火3	11-1103	
31M290-0041S	31D290-0041S	紛争と和解・共生Ⅱ	小川 浩之	2	S	金5	8-317	
31M290-0042S	31D290-0042S	紛争と和解・共生Ⅱ	橋本 栄莉	2	S	火2	11-1103	
31M290-0050A	31D290-0050A	平和プロセスと国際協力Ⅰ	遠藤 貢	2	A			学部合併
31M290-0400A	31D290-0400A	難民と移民Ⅰ	山本 哲史	2	A			
31M290-0420A	31D290-0420A	統治と規範Ⅰ	阪本 拓人	2	A			
31M290-0060S	31D290-0060S	平和プロセスと国際協力Ⅱ	栗栖 薫子	2	S	集中		
31M290-0062S	31D290-0062S	平和プロセスと国際協力Ⅱ	東 大作	2	S	木5	21KOMCEE East K212	
31M290-0070S	31D290-0070S	文化エコロジーⅠ	吉国 浩哉	2	S	水4	8-208	
31M290-0081S	31D290-0081S	文化エコロジーⅡ	星埜 守之	2	S	水5	8-113	
31M290-0440S	31D290-0440S	多様性と普遍性Ⅰ	キハラハント 愛	2	S	水2	8-210	
31M290-0450S	31D290-0450S	多様性と普遍性Ⅱ	谷垣 真理子	2	S	水5	8-208	
31M290-0091S	31D290-0091S	社会の自立と共同Ⅰ	伊達 聖伸	2	S	金2	8-324	
31M290-0101S	31D290-0101S	社会の自立と共同Ⅱ	斉藤 渉	2	S	水5	8-206	
31M290-0110S	31D290-0110S	生命と尊厳Ⅰ	星野 太	2	S	火4	14-708	
31M290-0120S	31D290-0120S	生命と尊厳Ⅱ	早尾 貴紀	2	S	月5	8-207	
31M290-0130S	31D290-0130S	開発と貧困Ⅰ	中西 徹	2	S	金5	8-206	経済学合併
31M290-0131A	31D290-0131A	開発と貧困Ⅰ	鍾 非	2	A			
31M290-0132S	31D290-0132S	開発と貧困Ⅰ	清水 剛	2	S	火3	8-317	
31M290-0140S	31D290-0140S	開発と貧困Ⅱ	石橋 純	2	S	木2	8-110	
31M290-0141A	31D290-0141A	開発と貧困Ⅱ	佐藤 仁	2	A1			公共政策・新領域合併
31M290-0142S	31D290-0142S	開発と貧困Ⅱ	受田 宏之	2	S	水3	8-324	
31M290-0150S	31D290-0150S	生存とライフスキルⅠ	関谷 雄一	2	S	木2	5-512	学部合併
31M290-0160A	31D290-0160A	生存とライフスキルⅡ	瀬地山 角	2	A			
31M290-0161S	31D290-0161S	生存とライフスキルⅡ	佐藤 俊樹	2	S	水5	1-150	
31M290-0172A	31D290-0172A	サステナビリティの戦略Ⅰ	北村 友人	2	A1			
31M290-0180A	31D290-0180A	サステナビリティの戦略Ⅱ	永田 淳嗣	2	A	月4		
31M290-0181S	31D290-0181S	サステナビリティの戦略Ⅱ	鎗目 雅	2	S	集中		公共政策合併
31M290-0190S	31D290-0190S	人間の安全保障演習Ⅰ	田村 隆	2	S	水3	14-605	
31M290-0191A	31D290-0191A	人間の安全保障演習Ⅰ	宮地 隆廣	2	A			
31M290-0192A	31D290-0192A	人間の安全保障演習Ⅰ	東 大作	2	A2			
31M290-0193A	31D290-0193A	人間の安全保障演習Ⅰ	小川 浩之	2	A	金5		
31M290-0194S	31D290-0194S	人間の安全保障演習Ⅰ	石田 勇治	2	S	金3	8-321	学部合併
31M290-0194A	31D290-0194A	人間の安全保障演習Ⅰ	石田 勇治	2	A			
31M290-0197A	31D290-0197A	人間の安全保障演習Ⅰ	野田 真里	2	A			学部合併
31M290-0201A	31D290-0201A	人間の安全保障演習Ⅱ	西村 弓	2	A			
31M290-0202S	31D290-0202S	人間の安全保障演習Ⅱ	藤澤 巖	2	S	木2	8-210	学部合併

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2022年度時間割(大学院総合文化研究科)

「人間の安全保障」プログラム

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M290-0203S	31D290-0203S	人間の安全保障演習Ⅱ	北村 朋史	2	S	火5	8-207	
31M290-0204S	31D290-0204S	人間の安全保障演習Ⅱ	石田 淳	2	S	金2	8-322	
31M290-0214S	31D290-0214S	人間の安全保障演習Ⅲ	黛 秋津	2	S	月3	14-605	
31M290-0221S	31D290-0221S	人間の安全保障演習Ⅳ	黒田 一雄	2	S	集中		
31M290-0222A	31D290-0222A	人間の安全保障演習Ⅳ	谷垣 真理子	2	A			
31M290-0224A	31D290-0224A	人間の安全保障演習Ⅳ	木村 俊昭	2	A			
31M290-0225A	31D290-0225A	人間の安全保障演習Ⅳ	佐藤 俊樹	2	A			
31M290-0226S	31D290-0226S	人間の安全保障演習Ⅳ	市野川 容孝	2	S			
31M290-0226A	31D290-0226A	人間の安全保障演習Ⅳ	市野川 容孝	2	A			
31M290-0227S	31D290-0227S	人間の安全保障演習Ⅳ	鶴見 太郎	2	S	月2	8-112	
31M290-0227A	31D290-0227A	人間の安全保障演習Ⅳ	鶴見 太郎	2	A			
31M290-0230A	31D290-0230A	人間の安全保障演習Ⅴ	岡本 拓司	2	A			
31M290-0231A	31D290-0231A	人間の安全保障演習Ⅴ	廣野 喜幸	2	A			
31M290-0232S	31D290-0232S	人間の安全保障演習Ⅴ	阪本 拓人	2	S	月4	8-205	
31M290-0235A	31D290-0235A	人間の安全保障演習Ⅴ	石原 孝二	2	A			
31M290-0240A	31D290-0240A	人間の安全保障演習Ⅵ	中西 徹	2	A			
31M290-0241A	31D290-0241A	人間の安全保障演習Ⅵ	石橋 純	2	A			
31M290-0242S	31D290-0242S	人間の安全保障演習Ⅵ	田原 史起	2	S	火4	8-422	
31M290-0243S	31D290-0243S	人間の安全保障演習Ⅵ	高橋 昭雄	2	S	水4	本郷国際学術総合研究棟 517演習室	経済学・農学生命合併
31M290-0244S	31D290-0244S	人間の安全保障演習Ⅵ	鍾 非	2	S	火2	8-206	
31M290-0246A	31D290-0246A	人間の安全保障演習Ⅵ	受田 宏之	2	A			
31M290-0254S	31D290-0254S	人間の安全保障演習Ⅶ	内尾 太一	2	S	火2	8-113	
31M290-0261S	31D290-0261S	人間の安全保障演習Ⅷ	永田 淳嗣	2	S	火3	2-202	
31M290-0263S	31D290-0263S	人間の安全保障演習Ⅷ	藤垣 裕子	2	S	水3	13-1322	学部合併
31M290-0370A	31D290-0370A	人間の安全保障演習Ⅹ	キハラハント 愛	2	A			
31M290-0272S	31D290-0272S	人間の安全保障実験実習Ⅰ	関谷 雄一	2	S	-		
31M290-0273A	31D290-0273A	人間の安全保障実験実習Ⅰ	関谷 雄一	2	A	-		
31M290-0282S	31D290-0282S	人間の安全保障実験実習Ⅱ	関谷 雄一	2	S	-		
31M290-0283A	31D290-0283A	人間の安全保障実験実習Ⅱ	関谷 雄一	2	A			
31M290-0300A	31D290-0300A	人間の安全保障実験実習Ⅳ	阪本 拓人	2	A			学部合併

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
3. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2022年度時間割(大学院総合文化研究科)

欧州研究プログラム

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M310-5010S		現代欧州研究の方法	川喜田 敦子	2	S	金5	8-113	修士のみ
31M310-5024S		欧州統合史	小野塚 知二	2	S	木2	本郷	修士のみ 経済学合併
31M310-5034A		欧州政治論	Jared Sonnicksen	2	A			修士のみ
31M310-5044S		EU法	伊藤 洋一	2	S	金3	法学政治学系総合 教育棟 204号室	修士のみ 法学政治学・公共政策合併
31M310-5054A		欧州公共秩序思想	斉藤 渉	2	A			修士のみ
31M310-5064S		現代ドイツ基層論	石田 勇治	2	S	金3	8-321	修士のみ 学部合併
31M310-5064A		現代ドイツ基層論	石田 勇治	2	A			修士のみ 学部合併
31M310-5074A		グローバルガバナンスと欧州統合	森井 裕一	2	A			修士のみ
31M310-5084S		欧州地域平和システム論	川喜田 敦子	2	S	火5	5-514	修士のみ 学部合併
31M310-5114S		欧州現代思想	藤岡 俊博	2	S	火3	8-110	修士のみ
31M310-5120S		欧州研究演習Ⅰ	川喜田 敦子	2	S			修士のみ
31M310-5130A		欧州研究演習Ⅱ	川喜田 敦子	2	A			修士のみ
31M310-5144S		欧州研究特別研究Ⅰ	源河 達史	2	S	金2		修士のみ
31M310-5144A		欧州研究特別研究Ⅰ	源河 達史	2	A	金2		修士のみ
31M310-5154S		欧州研究特別研究Ⅱ	小野塚 知二	2	S	木4	本郷	修士のみ 経済学合併
31M310-5164A		欧州研究特別研究Ⅲ	小川 浩之	2	A			修士のみ
31M310-5174S		欧州研究特別研究Ⅳ	伊藤 武	2	S	金3	8-322	修士のみ
31M310-5184A		欧州研究特別研究Ⅴ	竹峰 義和	2	A			修士のみ
31M310-5194S		欧州研究特別研究Ⅵ	芦部 彰	2	S	金4	本郷	修士のみ 人文社会系合併
31M310-5194A		欧州研究特別研究Ⅵ	芦部 彰	2	A			修士のみ 人文社会系合併
31M310-5204S		欧州研究特別研究Ⅶ	中山 洋平	2	S	水3		修士のみ 法学政治学合併
31M310-5214S		欧州研究特別研究Ⅷ	高津 秀之	2	S	月2	8-320	修士のみ 学部合併
31M310-5215A		欧州研究特別研究Ⅷ	Manfred Hettling	2	A			修士のみ 学部合併
31M310-5216A		欧州研究特別研究Ⅷ	小野塚 知二	2	A	木4		修士のみ 経済学合併
31M310-5220S		欧州研究実験実習Ⅰ	川喜田 敦子	2	S			修士のみ
31M310-5230A		欧州研究実験実習Ⅱ	川喜田 敦子	2	A			修士のみ
31M310-5240S		欧州研究実験実習Ⅲ	川喜田 敦子	2	S			修士のみ
31M310-5250A		欧州研究実験実習Ⅳ	川喜田 敦子	2	A			修士のみ

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
3. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。
4. 博士課程の学生の履修は認められないので注意すること。

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2022年度時間割(大学院総合文化研究科)

多文化共生・統合人間学プログラム

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31D370-0100S	31D370-0100S	多文化共生・統合人間学講義Ⅰ	高橋 英海	2	S	月6	8-206	必修
31D370-0120S	31D370-0120S	多文化共生・統合人間学講義Ⅲ	梶谷 真司	2	S	金5	1-117	
31D370-0140S	31D370-0140S	多文化共生・統合人間学講義Ⅴ	(未定)	2	S			
31D370-0160A	31D370-0160A	多文化共生・統合人間学講義Ⅶ	梶谷 真司	2	A			
31D370-0170S	31D370-0170S	多文化共生・統合人間学講義Ⅷ	各教員	2	S			
31D370-0170A	31D370-0170A	多文化共生・統合人間学講義Ⅷ	各教員	2	A			
31D370-0200S	31D370-0200S	多文化共生・統合人間学演習Ⅰ	田尻 芳樹	2	S			
31D370-0201A	31D370-0201A	多文化共生・統合人間学演習Ⅰ	ベティート,ジョシュア マイケル	2	A			
31D370-0202S	31D370-0202S	多文化共生・統合人間学演習Ⅰ	ベティート,ジョシュア マイケル	2	S	水3	8-209	
31D370-0203S	31D370-0203S	多文化共生・統合人間学演習Ⅰ	逆井 聡人	2	S	木2	8-208	
31D370-0204S	31D370-0204S	多文化共生・統合人間学演習Ⅰ	関谷 雄一	2	S	木2	5-512	
31D370-0210A	31D370-0210A	多文化共生・統合人間学演習Ⅱ	木村 俊昭	2	A			
31D370-0211S	31D370-0211S	多文化共生・統合人間学演習Ⅱ	外村 大	2	S			
31D370-0212S	31D370-0212S	多文化共生・統合人間学演習Ⅱ	東 大作	2	S	木5	21KOMCEE East K212	
31D370-0213A	31D370-0213A	多文化共生・統合人間学演習Ⅱ	外村 大	2	A			
31D370-0221A	31D370-0221A	多文化共生・統合人間学演習Ⅲ	石原 孝二	2	A			
31D370-0230A	31D370-0230A	多文化共生・統合人間学演習Ⅳ	園田 茂人	2	A	水6		学際情報学府合併
31D370-0232A	31D370-0232A	多文化共生・統合人間学演習Ⅳ	丹羽 美之	2	A			学際情報学府合併
31D370-0240S	31D370-0240S	多文化共生・統合人間学演習Ⅴ	梶谷 真司	2	S	火2	21KOMCEE West K301	学部合併
31D370-0250S	31D370-0250S	多文化共生・統合人間学演習Ⅵ	石原 孝二	2	S	金2	14-708	
31D370-0251S	31D370-0251S	多文化共生・統合人間学演習Ⅵ	岡本 拓司	2	S	水3	14-308	
31D370-0252A	31D370-0252A	多文化共生・統合人間学演習Ⅵ	岡本 拓司	2	A			
31D370-0260S	31D370-0260S	多文化共生・統合人間学演習Ⅶ	前島 志保	2	S			
31D370-0261A	31D370-0261A	多文化共生・統合人間学演習Ⅶ	前島 志保	2	A			
31D370-0270A	31D370-0270A	多文化共生・統合人間学演習Ⅷ	梶谷 真司	2	A			
31D370-0271S	31D370-0271S	多文化共生・統合人間学演習Ⅷ	石井 剛	2	S	火3	EAAセミナー室 (101号館11号室)	学部合併
31D370-0280A	31D370-0280A	多文化共生・統合人間学演習Ⅸ	逆井 聡人	2	A			
31D370-0281S	31D370-0281S	多文化共生・統合人間学演習Ⅸ	森井 裕一	2	S			
31D370-0290S	31D370-0290S	多文化共生・統合人間学演習Ⅹ	鈴木 啓之	2	S	火3	8-112	
31D370-0291A	31D370-0291A	多文化共生・統合人間学演習Ⅹ	鈴木 啓之	2	A	火3		
31D370-0300S	31D370-0300S	多文化共生・統合人間学演習ⅩⅠ	板津 木綿子	2	S	木2	ダイワロビキタス学術 研究館3階ホール	
31D370-0301A	31D370-0301A	多文化共生・統合人間学演習ⅩⅠ	板津 木綿子	2	A			
31D370-0400S	31D370-0400S	多文化共生・統合人間学実験実習	梶谷 真司	2	S	集中		
31D370-0401A	31D370-0401A	多文化共生・統合人間学実験実習	梶谷 真司	2	A	集中		
31D370-0500S		多文化共生・統合人間学特別研究Ⅰ	各教員	1	S			修士1年・必修
31D370-0500A		多文化共生・統合人間学特別研究Ⅰ	各教員	1	A			修士1年・必修
31D370-0510S		多文化共生・統合人間学特別研究Ⅱ	各教員	1	S			修士2年・必修
31D370-0510A		多文化共生・統合人間学特別研究Ⅱ	各教員	1	A			修士2年・必修
	31D370-0520S	多文化共生・統合人間学特別研究Ⅲ	各教員	1	S			博士1年・必修
	31D370-0520A	多文化共生・統合人間学特別研究Ⅲ	各教員	1	A			博士1年・必修
	31D370-0530S	多文化共生・統合人間学特別研究Ⅳ	各教員	1	S			博士2年・必修

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2022年度時間割(大学院総合文化研究科)

多文化共生・統合人間学プログラム

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
	31D370-0530A	多文化共生・統合人間学特別研究Ⅳ	各教員	1	A			博士2年・必修
	31D370-0540S	多文化共生・統合人間学特別研究Ⅴ	各教員	1	S			博士3年・必修
	31D370-0540A	多文化共生・統合人間学特別研究Ⅵ	各教員	1	A			博士3年・必修

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
3. 教室欄の〇-〇〇〇〇は、(号館)-(部屋番号)を表す。

2022年度時間割(大学院総合文化研究科)

Graduate Program on Global Society

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M350-0015S	31D350-0015S	International Interdependence	SUZUKI Sanae	2	S	水2	12-1233	Core Course
31M350-0020S	31D350-0020S	Social and Cultural Diversity	GALLY Tom	2	S	火4	8-110	Core Course
31M350-0050S	31D350-0050S	Research Workshop I	Academic Advisor(s)	2	S	火5	8-322	Only for Program Students
31M350-0060S	31D350-0060S	Research Workshop II	Academic Advisor(s)	2	S	火5	8-322	Only for Program Students
31M350-0070S	31D350-0070S	Research Workshop III	Academic Advisor(s)	2	S	火5	8-322	Only for Program Students
31M350-0160S	31D350-0160S	Theory of Social and Cultural Diversity I	ROE Nicholas	2	S	集中		
31M350-0174S	31D350-0174S	Theory of Social and Cultural Diversity II	DEMATAGODA Udith	2	S	金4	8-209	
31M350-0200S	31D350-0200S	Comparative Studies of Social and Cultural Diversity I	LUM, Soon May	2	S	水3	8-110	
31M350-0211S	31D350-0211S	Comparative Studies of Social and Cultural Diversity II	HOLCA Irina	2	S	金2	8-112	
31M350-0223S	31D350-0223S	Comparative Studies of Social and Cultural Diversity III	CAPEL, Mathiew	2	S	水2	8-324	
31M350-0280S	31D350-0280S	History of Transnational Markets and Civil Society I	YAGUCHI Yujin	2	S	水3	12-1226	情報学環合併
31M350-0361S	31D350-0361S	Comparative Studies of the Normative Basis of Civil Society I	GIRAUDOU, Isabelle	2	S1	木5・金3	12-1224	
31M350-0422S	31D350-0422S	Special Lecture on Global Society III	GIRAUDOU, Isabelle	2	S	火5	5-515	
31M350-0454S	31D350-0454S	Seminar on Global Society II	KIHARA-HUNT Ai	2	S	水2	8-210	
31M350-0465S	31D350-0465S	Seminar on Global Society III	ITATSU Yuko	2	S	木2	ダイワロイネクス学術研究館3階ホール	
31M350-0473S	31D350-0473S	Seminar on Global Society IV	BAXTER Joshua	2	S	火3	8-422	
31M350-0491S	31D350-0491S	Experimental Studies on Global Society I	Academic Advisor(s)	2	S	-		Only for Program Students
31M350-0501S	31D350-0501S	Experimental Studies on Global Society II	Academic Advisor(s)	2	S	-		Only for Program Students

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2022年度時間割(大学院総合文化研究科)

Graduate Program on Environmental Sciences

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M360-0010S	31D360-0010S	Foundations of Environmental Sciences I	HASHIMOTO Takehiko OKAMOTO Takuji ISHIHARA Kohji	2	S	火4	5-515	学部合併
31M360-0020A	31D360-0020A	Foundations of Environmental Sciences II	WARISAWA Shinichi SATO Toru TOKUNAGA Tomochika SASAKI Jun	2	A	TBD		学部合併
31M360-0030A	31D360-0030A	Foundations of Environmental Sciences III	GIRAUDOU, Isabelle	2	A	TBD		学部合併
31M360-0080S	31D360-0080S	Environmental Management and Policy I	MAEDA Akira	2	S	火1	8-209	学部合併
31M360-0090A	31D360-0090A	Environmental Management and Policy II	NARITA Daiju	2	A	TBD		学部合併
31M360-0093S	31D360-0093S	Environmental Management and Policy II	NARITA Daiju	2	S	水2	21KOMCEE East K213	学部合併
31M360-0100A	31D360-0100A	Environmental Management and Policy III	NISHIMURA Kinya TAKADA Takenori	2	A	集中		学部合併
31M360-0111S	31D360-0111S	Environmental Management and Policy IV	GIRAUDOU, Isabelle	2	S	火5	5-515	学部合併
31M360-0112A	31D360-0112A	Environmental Management and Policy IV	GIRAUDOU, Isabelle	2	A	TBD		学部合併
31M360-0161S	31D360-0161S	Environmental Measurement and Evaluation II	Delaunay, Jean-Jacques	2	S1	火2 金2	12-1226	学部・工学系合併
31M360-0170A	31D360-0170A	Environmental Measurement and Evaluation III	DOBATA Shigeto	2	A	TBD		
31M360-0200A	31D360-0200A	Environmental Measurement and Evaluation VI	MAEDA Akira	2	A			学部合併
31M360-0270A	31D360-0270A	Materials, Systems and Dynamics III	YOKOYAMA, Yusuke YASUDA, Ichiro	2	A	TBD		
31M360-0290S	31D360-0290S	Materials, Systems and Dynamics V	WOODWARD, Jonathan	2	S	火2	16-827	
31M360-0350A	31D360-0350A	Energy Technology and Natural Resources II	FUKUMOTO Akira	2	A			学部合併
31M360-0370S	31D360-0370S	Energy Technology and Natural Resources IV	SUGIYAMA Masahiro	2	S	月2	12-1214	学部合併
31M360-0460A	31D360-0460A	Health and Security V	OGUCHI Takashi	2	A2	火4 金4		工学系・学際情報学府合併
31M360-0510S		Special Masters Seminar I		2	S			Strongly recommended for Master's Course
31M360-0510A		Special Masters Seminar I		2	A			
31M360-0520S		Special Masters Seminar II		2	S			Strongly recommended for Master's Course
31M360-0520A		Special Masters Seminar II		2	A			
31M360-0530S		Special Masters Seminar III		2	S			Strongly recommended for Master's Course
31M360-0530A		Special Masters Seminar III		2	A			
31M360-0540S		Special Masters Seminar IV		2	S			Strongly recommended for Master's Course
31M360-0540A		Special Masters Seminar IV		2	A			
31M360-0550S		Special Masters Research Work I		2	S			Compulsory for Master's Course
31M360-0550A		Special Masters Research Work I		2	A			
31M360-0560S		Special Masters Research Work II		2	S			Compulsory for Master's Course
31M360-0560A		Special Masters Research Work II		2	A			
31M360-0570S		Special Masters Research Work III		2	S			Compulsory for Master's Course
31M360-0570A		Special Masters Research Work III		2	A			
31M360-0580S		Special Masters Research Work IV		2	S			Compulsory for Master's Course
31M360-0580A		Special Masters Research Work IV		2	A			
	31D360-0590S	Special Doctoral Seminar I		1	S			Strongly recommended for Doctoral Course
	31D360-0590A	Special Doctoral Seminar I		1	A			
	31D360-0600S	Special Doctoral Seminar II		1	S			Strongly recommended for Doctoral Course
	31D360-0600A	Special Doctoral Seminar II		1	A			
	31D360-0610S	Special Doctoral Seminar III		1	S			Strongly recommended for Doctoral Course
	31D360-0610A	Special Doctoral Seminar III		1	A			
	31D360-0620S	Special Doctoral Seminar IV		1	S			Strongly recommended for Doctoral Course
	31D360-0620A	Special Doctoral Seminar IV		1	A			

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2022年度時間割(大学院総合文化研究科)

Graduate Program on Environmental Sciences

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
	31D360-0630S	Special Doctoral Seminar V		1	S			Strongly recommended for Doctoral Course
	31D360-0630A	Special Doctoral Seminar V		1	A			
	31D360-0640S	Special Doctoral Seminar VI		1	S			Strongly recommended for Doctoral Course
	31D360-0640A	Special Doctoral Seminar VI		1	A			
	31D360-0650S	Special Doctoral Research Work I		2	S			Compulsory for Doctoral Course
	31D360-0650A	Special Doctoral Research Work I		2	A			
	31D360-0660S	Special Doctoral Research Work II		2	S			Compulsory for Doctoral Course
	31D360-0660A	Special Doctoral Research Work II		2	A			
	31D360-0670S	Special Doctoral Research Work III		2	S			Compulsory for Doctoral Course
	31D360-0670A	Special Doctoral Research Work III		2	A			
	31D360-0680S	Special Doctoral Research Work IV		2	S			Compulsory for Doctoral Course
	31D360-0680A	Special Doctoral Research Work IV		2	A			
	31D360-0690S	Special Doctoral Research Work V		2	S			Compulsory for Doctoral Course
	31D360-0690A	Special Doctoral Research Work V		2	A			
	31D360-0700S	Special Doctoral Research Work VI		2	S			Compulsory for Doctoral Course
	31D360-0700A	Special Doctoral Research Work VI		2	A			

Notes:

Only one of the Special Seminars and one of the Special Research Work courses can be taken in each semester, according to the following sequence:

Masters: I, II → III, IV

Doctoral: I, II → III, IV → V, VI

2022年度時間割(大学院総合文化研究科)

グローバル・スタディーズ・イニシアティブ国際卓越大学院

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M390-0010S	31D390-0010S	Supervised Readings I	武田 将明	2	S	集中		
31M390-0011S	31D390-0011S	Supervised Readings I	田中 伸一	2	S	集中		
31M390-0020S	31D390-0020S	Supervised Readings II	星野 太	2	S	火5	8-205	
31M390-0021S	31D390-0021S	Supervised Readings II	浜田 明範	2	S	集中		
31M390-0022S	31D390-0022S	Supervised Readings II	國分 功一郎	2	S	集中		
31M390-0030S	31D390-0030S	Supervised Readings III	小川 浩之 伊藤 武	2	S	集中		
31M390-0040S	31D390-0040S	Supervised Readings IV	遠藤 貢 キハラハント 愛	2	S	集中		
31M390-0110S	31D390-0110S	研究技法トレーニング I	森元 庸介	2	S	月5	8-323	
31M390-0113A	31D390-0113A	研究技法トレーニング I	寺田 寅彦	2	A	火4		
31M390-0114S	31D390-0114S	研究技法トレーニング I	逆井 聡人	2	S	木2	8-208	
31M390-0115A	31D390-0115A	研究技法トレーニング I	星埜 守之	2	A			
31M390-0121S	31D390-0121S	研究技法トレーニング II	坪井 栄治郎	2	S	木2	12-1224	
31M390-0122A	31D390-0122A	研究技法トレーニング II	森 芳樹	2	A			
31M390-0123A	31D390-0123A	研究技法トレーニング II	倉田 博史	2	A			
31M390-0130A	31D390-0130A	研究技法トレーニング III	大塚 修	2	A	月2		
31M390-0132S	31D390-0132S	研究技法トレーニング III	カペル マチュー	2	S	水2	8-324	
31M390-0140A	31D390-0140A	研究技法トレーニング IV	清水 剛	2	A			
31M390-0141A	31D390-0141A	研究技法トレーニング IV	佐藤 俊樹	2	A			
31M390-0142S	31D390-0142S	研究技法トレーニング IV	内山 融	2	S	木3	8-205	
31M390-0151S	31D390-0151S	研究技法トレーニング V	市野川 容孝	2	S	金5	8-207	
31M390-0152S	31D390-0152S	研究技法トレーニング V	橋本 摂子	2	S	火4	8-207	
31M390-0210S	31D390-0210S	グローバル・スタディーズ俯瞰論 I	遠藤 智子	2	S	火5	8-112	
31M390-0211A	31D390-0211A	グローバル・スタディーズ俯瞰論 I	広瀬 友紀	2	A			
31M390-0212S	31D390-0212S	グローバル・スタディーズ俯瞰論 I	藤井 聖子	2	S	金4	18-メディアラボ2	
31M390-0220S	31D390-0220S	グローバル・スタディーズ俯瞰論 II	清水 晶子	2	S	水4	18-メディアラボ2	
31M390-0230S	31D390-0230S	グローバル・スタディーズ俯瞰論 III	鶴見 太郎	2	S	月2	8-112	
31M390-0240S	31D390-0240S	グローバル・スタディーズ俯瞰論 IV	湯川 拓	2	S	月2	11-1109	
31M390-0310S	31D390-0310S	グローバル・スタディーズ解析論 I	大石 和欣	2	S	月3	1-150	
31M390-0311A	31D390-0311A	グローバル・スタディーズ解析論 I	大石 和欣	2	A			
31M390-0312S	31D390-0312S	グローバル・スタディーズ解析論 I	広瀬 友紀	2	S	金5	8-210	
31M390-0313A	31D390-0313A	グローバル・スタディーズ解析論 I	藤井 聖子	2	A			
31M390-0320A	31D390-0320A	グローバル・スタディーズ解析論 II	國分 功一郎	2	A	月5		
31M390-0330A	31D390-0330A	グローバル・スタディーズ解析論 III	土屋 和代	2	A			
31M390-0340A	31D390-0340A	グローバル・スタディーズ解析論 IV	馬路 智仁	2	A			
	31D390-0410S	グローバル・スタディーズ実験実習	カペル マチュー	2	S	集中		
	31D390-0410A	グローバル・スタディーズ実験実習	カペル マチュー	2	A	集中		
	31D390-0510S	グローバル・スタディーズ教育演習	伊達 聖伸	2	S	集中		
	31D390-0510A	グローバル・スタディーズ教育演習	伊達 聖伸	2	A	集中		
	31D390-0610S	グローバル・スタディーズ国際共同 研究実習	受田 宏之	2	S	集中		
	31D390-0610A	グローバル・スタディーズ国際共同 研究実習	受田 宏之	2	A	集中		

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2022年度時間割(大学院総合文化研究科)

グローバル・スタディーズ・イニシアティブ国際卓越大学院

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M390-1000S	31D390-1000S	研究技法トレーニング I-A	渡邊 日日	1	S1	月2	8-209	
31M390-1001A	31D390-1001A	研究技法トレーニング I-A	名和 克郎	1	A1			
31M390-1010S	31D390-1010S	研究技法トレーニング I-B	塚原 伸治	1	S1	月3	8-112	
31M390-1100S	31D390-1100S	研究技法トレーニング II-A	関谷 雄一	1	S1	木2	5-512	
31M390-1101S	31D390-1101S	研究技法トレーニング II-A	宮地 隆廣	1	S2	火2	14-407	
31M390-1110S	31D390-1110S	研究技法トレーニング II-B	浜田 明範	1	S1	火2	1-155	
31M390-1200A	31D390-1200A	研究技法トレーニング V-A	津田 浩司	1	A1			
31M390-1201A	31D390-1201A	研究技法トレーニング V-A	中村 沙絵	1	A1			
31M390-1210A	31D390-1210A	研究技法トレーニング V-B	藏本 龍介	1	A1			
31M390-1211A	31D390-1211A	研究技法トレーニング V-B	箭内 匡	1	A2			

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
3. 教室欄の〇-〇〇〇〇は、(号館)-(部屋番号)を表す。
4. 「Supervised Readings I ～IV」のうちどれか1科目を入学年度のSセメスターに必ず履修すること。

2022年度時間割(大学院総合文化研究科)

先進基礎科学推進国際卓越大学院

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M400-0010S	31D400-0010S	アカデミック・ライティングⅠ	森畑 明昌	2	S	集中		プログラム学生のみ
31M400-0020A	31D400-0020A	アカデミック・ライティングⅡ	森畑 明昌	2	A	集中		プログラム学生のみ
31M400-0030S	31D400-0030S	アカデミック・ライティングⅢ	森畑 明昌	2	S	集中		プログラム学生のみ
31M400-0040A	31D400-0040A	アカデミック・ライティングⅣ	森畑 明昌	2	A	集中		プログラム学生のみ
31M400-0050S	31D400-0050S	アカデミック・ライティングⅤ	森畑 明昌	2	S	集中		プログラム学生のみ
31M400-0060A	31D400-0060A	アカデミック・ライティングⅥ	森畑 明昌	2	A	集中		プログラム学生のみ
31M400-0070S	31D400-0070S	アカデミック・ライティングⅦ	森畑 明昌	2	S	集中		プログラム学生のみ
31M400-0080A	31D400-0080A	アカデミック・ライティングⅧ	森畑 明昌	2	A	集中		プログラム学生のみ
31M400-0110S	31D400-0110S	先進基礎科学セミナーⅠ	吉本敬太郎	2	S	集中		プログラム学生のみ
31M400-0120A	31D400-0120A	先進基礎科学セミナーⅡ	吉本敬太郎	2	A	集中		プログラム学生のみ
31M400-0130S	31D400-0130S	先進基礎科学セミナーⅢ	吉本敬太郎	2	S	集中		プログラム学生のみ
31M400-0140A	31D400-0140A	先進基礎科学セミナーⅣ	吉本敬太郎	2	A	集中		プログラム学生のみ
31M400-0150S	31D400-0150S	先進基礎科学セミナーⅤ	吉本敬太郎	2	S	集中		プログラム学生のみ
31M400-0160A	31D400-0160A	先進基礎科学セミナーⅥ	吉本敬太郎	2	A	集中		プログラム学生のみ
31M400-0170S	31D400-0170S	先進基礎科学セミナーⅦ	吉本敬太郎	2	S	集中		プログラム学生のみ
31M400-0180A	31D400-0180A	先進基礎科学セミナーⅧ	吉本敬太郎	2	A	集中		プログラム学生のみ
31M400-0210S	31D400-0210S	先進基礎科学演習Ⅰ	豊田 太郎	2	S	集中		プログラム学生のみ
31M400-0220A	31D400-0220A	先進基礎科学演習Ⅱ	豊田 太郎	2	A	集中		プログラム学生のみ
31M400-0230S	31D400-0230S	先進基礎科学演習Ⅲ	豊田 太郎	2	S	集中		プログラム学生のみ
31M400-0240A	31D400-0240A	先進基礎科学演習Ⅳ	豊田 太郎	2	A	集中		プログラム学生のみ
31M400-0250S	31D400-0250S	先進基礎科学演習Ⅴ	豊田 太郎	2	S	集中		プログラム学生のみ
31M400-0260A	31D400-0260A	先進基礎科学演習Ⅵ	豊田 太郎	2	A	集中		プログラム学生のみ
31M400-0270S	31D400-0270S	先進基礎科学演習Ⅶ	豊田 太郎	2	S	集中		プログラム学生のみ
31M400-0280A	31D400-0280A	先進基礎科学演習Ⅷ	豊田 太郎	2	A	集中		プログラム学生のみ
31M400-0310S	31D400-0310S	先進基礎科学ゼミナールⅠ	加藤 雄介	2	S	集中		プログラム学生のみ
31M400-0320A	31D400-0320A	先進基礎科学ゼミナールⅡ	加藤 雄介	2	A	集中		プログラム学生のみ
31M400-0330S	31D400-0330S	先進基礎科学ゼミナールⅢ	加藤 雄介	2	S	集中		プログラム学生のみ
31M400-0340A	31D400-0340A	先進基礎科学ゼミナールⅣ	加藤 雄介	2	A	集中		プログラム学生のみ
31M400-0350S	31D400-0350S	先進基礎科学ゼミナールⅤ	加藤 雄介	2	S	集中		プログラム学生のみ
31M400-0360A	31D400-0360A	先進基礎科学ゼミナールⅥ	加藤 雄介	2	A	集中		プログラム学生のみ
31M400-0370S	31D400-0370S	先進基礎科学ゼミナールⅦ	加藤 雄介	2	S	集中		プログラム学生のみ
31M400-0380A	31D400-0380A	先進基礎科学ゼミナールⅧ	加藤 雄介	2	A	集中		プログラム学生のみ
31M400-0410S	31D400-0410S	先進基礎実験科学Ⅰ	勝藤 拓郎	2	S	集中		
31M400-0420A	31D400-0420A	先進基礎実験科学Ⅱ	木阪 智彦	2	A	集中		
31M400-0430S	31D400-0430S	先進基礎計測科学Ⅰ	長谷川宗良 青木 優	2	S	月3	16-827	
31M400-0440A	31D400-0440A	先進基礎計測科学Ⅱ	久我 隆弘	2	A			
31M400-0450S	31D400-0450S	先進基礎計算科学Ⅰ	小林 広和 宮島 謙	2	S	金3	16-827	
31M400-0460A	31D400-0460A	先進基礎計算科学Ⅱ	福島 孝治	2	A			
31M400-0470S	31D400-0470S	先進基礎数理学Ⅰ	諏訪 雄大	2	S	月3	15-106	
31M400-0480A	31D400-0480A	先進基礎数理学Ⅱ	坂上 貴洋	2	A	集中		

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2022年度時間割(大学院総合文化研究科)

先進基礎科学推進国際卓越大学院

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M400-0490S	31D400-0490S	先進基礎データ科学Ⅰ	進矢 正宏	2	S	集中		
31M400-0500A	31D400-0500A	先進基礎データ科学Ⅱ	今泉 允聡	2	A			
31M400-0510S	31D400-0510S	発見的方法論Ⅰ	福島 孝治	2	S	金3	8-206	
31M400-0530S	31D400-0530S	基礎科学修学Ⅰ	松田 恭幸	2	S	集中		プログラム学生のみ
31M400-0540A	31D400-0540A	基礎科学修学Ⅱ	松田 恭幸	2	A	集中		プログラム学生のみ

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
3. 教室欄の〇-〇〇〇〇は、(号館)-(部屋番号)を表す。
4. 本プログラムの修了までに、共通科目「アカデミック・ライティング」「先進基礎科学セミナー」「先進基礎科学演習」「先進基礎科学ゼミナール」をいずれも2単位以上を修得し、それらを含む14単位以上を修得すること。
また、履修にあたって以下の点に注意すること。
(1) 14単位のうち6単位以上を修士課程修了時までに修得する。
(2) 共通科目は次年度以降、随時Ⅲ以降が開講される予定であるが、いずれも順に履修する必要はなく、また連続して履修する必要もない。
(3) いずれの共通科目も各セメスターで履修できる科目はそれぞれ1つまでとする。

2022年度時間割(大学院総合文化研究科)

科学技術インタープリター養成プログラム

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M300-0011A	31M300-0011A	科学技術インタープリター論Ⅰ	黒田 玲子	2	A			必修 プログラム学生のみ
31M300-0041A	31M300-0041A	科学技術コミュニケーション基礎論Ⅰ	廣野 喜幸 他	2	A			必修 プログラム学生のみ
31M300-0071S	31M300-0071S	現代科学技術概論Ⅰ	松田 恭幸 他	2	S	火5	1-120	必修 プログラム学生のみ
31M300-0081S	31M300-0081S	現代科学技術概論Ⅱ	中村 征樹	2	S	集中	21KOMCEE West K402	プログラム学生のみ 学部合併
31M300-0101S	31M300-0101S	科学技術リテラシー論Ⅰ	小松 美彦	2	S	金4	1-122	プログラム学生のみ 学部合併
31M300-0111S	31M300-0111S	科学技術リテラシー論Ⅱ	見上 公一	2	S	月5	1-117	プログラム学生のみ 学部合併
31M300-0121A	31M300-0121A	科学技術リテラシー論Ⅲ	青野 由利	2	A			プログラム学生のみ 学部合併
31M300-0131A	31M300-0131A	科学技術表現論Ⅰ	大島まり 他	2	A			プログラム学生のみ 学部合併
31M300-0141S	31M300-0141S	科学技術表現論Ⅱ	内田 麻理香	2	S	木4	1-120	プログラム学生のみ 学部合併
31M300-0161A	31M300-0161A	科学技術ライティング論Ⅰ	更科 功	2	A			プログラム学生のみ 学部合併
31M300-0201A	31M300-0201A	科学技術インタープリター特論Ⅱ	内田 麻理香	2	A			プログラム学生のみ
31M300-0211A	31M300-0211A	科学技術インタープリター特論Ⅲ	定松 淳	2	A			プログラム学生のみ 学部合併
31M300-0341A	31M300-0341A	科学技術表現実験実習Ⅰ	川越 至桜	2	A			プログラム学生のみ 学際情報・学部合併
31M300-0451S	31M300-0451S	科学技術インタープリター特別実験実習Ⅵ	定松淳 内田麻理香	1	S	金5	(アドラボ409)	プログラム学生のみ
31M300-0461A	31M300-0461A	科学技術インタープリター特別実験実習Ⅶ	定松淳 内田麻理香	1	A			プログラム学生のみ
31M300-1011S	31M300-1011S	科学技術インタープリター研究指導Ⅰ	各教員	2	S			プログラム学生のみ
31M300-1021A	31M300-1021A	科学技術インタープリター研究指導Ⅱ	各教員	2	A			プログラム学生のみ
31M300-2011S	31M300-2011S	科学技術インタープリター特別研究Ⅰ	各教員	2	S			プログラム学生のみ
31M300-2021A	31M300-2021A	科学技術インタープリター特別研究Ⅱ	各教員	2	A			プログラム学生のみ

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
3. 教室欄の〇-〇〇〇〇は、(号館)-(部屋番号)を表す。
- 4. 科学技術インタープリター養成プログラム受講生以外は履修を認められません。**

2022年度時間割(大学院総合文化研究科)

日独共同大学院プログラム

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
	31D320-6000S	日独研究論Ⅰ	石田勇治,梶谷真司, 川喜田敦子	2	S	火4	8-418	プログラム学生のみ
	31D320-6010A	日独研究論Ⅱ	石田勇治,梶谷真司, 川喜田敦子	2	A			プログラム学生のみ
	31D320-6020A	日独研究特別研究Ⅰ	梶谷真司・川喜田敦子	2	A			プログラム学生のみ
	31D320-6021A	日独研究特別研究Ⅰ	梶谷真司・川喜田敦子	2	A			プログラム学生のみ 学部合併
	31D320-6030S	日独研究特別研究Ⅱ	梶谷真司・川喜田敦子	2	S			プログラム学生のみ
	31D320-6030A	日独研究特別研究Ⅱ	梶谷真司・川喜田敦子	2	A			プログラム学生のみ
	31D320-6040S	日独研究演習Ⅰ	石田勇治・川喜田敦子	2	S			プログラム学生のみ
	31D320-6040A	日独研究演習Ⅰ	石田勇治・川喜田敦子	2	A			プログラム学生のみ
	31D320-6050S	日独研究演習Ⅱ	石田勇治・川喜田敦子	2	S			プログラム学生のみ
	31D320-6050A	日独研究演習Ⅱ	石田勇治・川喜田敦子	2	A			プログラム学生のみ
	31D320-6060S	日独研究実験実習	石田勇治・川喜田敦子	2	S			プログラム学生のみ
	31D320-6060A	日独研究実験実習	石田勇治・川喜田敦子	2	A			プログラム学生のみ

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
3. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。
4. 日独共同大学院プログラム受講生以外は履修を認められません。

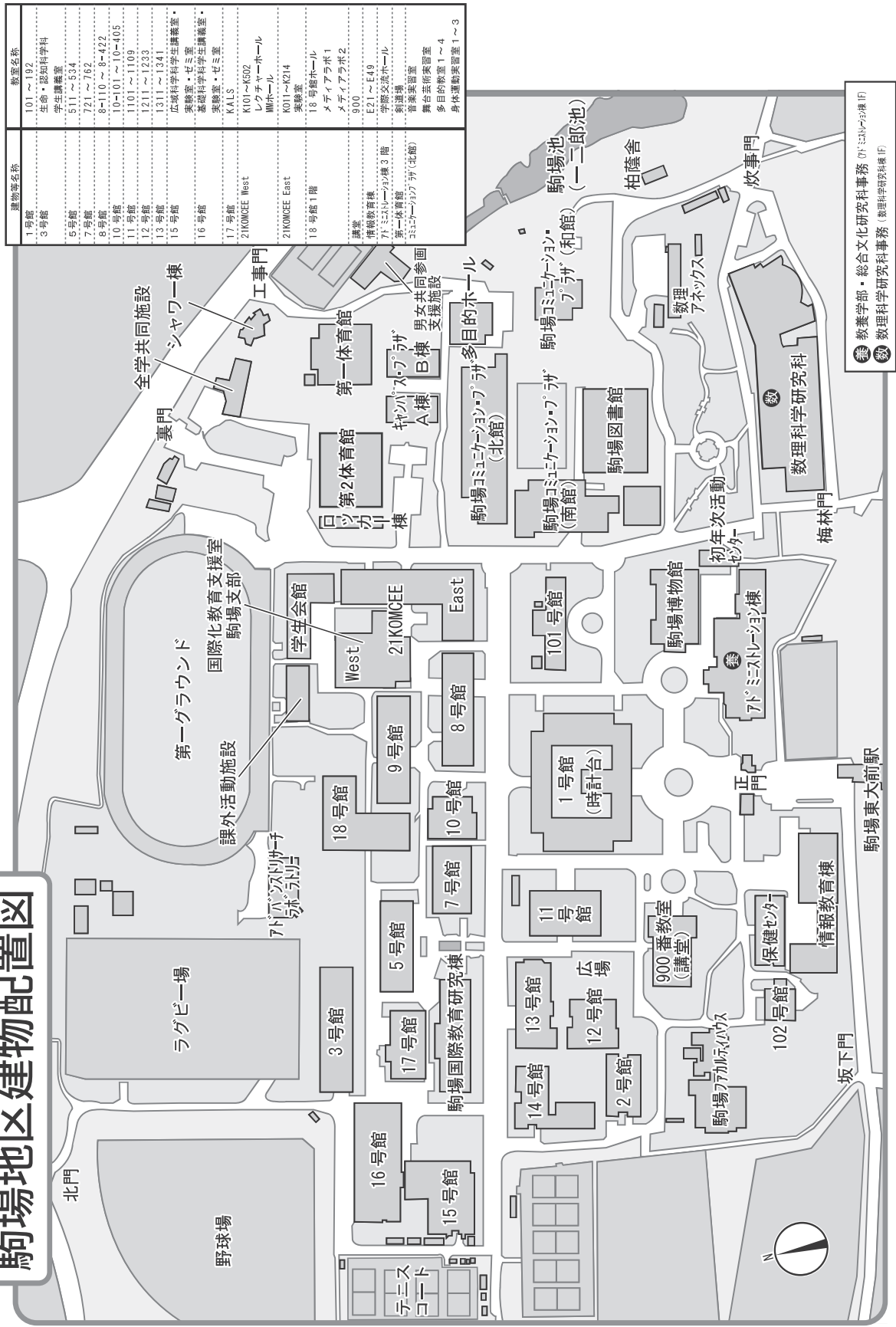
2022年度時間割(大学院総合文化研究科)

英語教育プログラム

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
	31D380-0010A	英語教授法特別講義	ガリー, トム	2	A			プログラム学生のみ
	31D380-0020S	第二言語習得論特別講義	広瀬 友紀	2	S	集中		プログラム学生のみ
	31D380-0030S	英語講読論演習	アルヴィ宮本なほ子	2	S	火4	8-324	プログラム学生のみ
	31D380-0040S	英語ライティング論演習	カルティカ, ダイアナ	2	S	水3	12-1221	プログラム学生のみ
	31D380-0050A	英語コミュニケーション論演習	高橋 英海	2	A			プログラム学生のみ
	31D380-0062S	TA演習 I	アルヴィ宮本なほ子	1	S	月1	8-206	プログラム学生のみ
	31D380-0072A	TA演習 II	ベティート, ジョシュア	1	A	月1		プログラム学生のみ

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
3. 教室欄の〇-〇〇〇〇は、(号館)-(部屋番号)を表す。
- 4. 英語教育プログラム受講生以外は履修を認められません。**

駒場地区建物配置図



●養 教養学部・総合文化研究科事務 (フニニメーション棟1F)